

公益財団法人宮崎県体育協会 会長佐藤 勇夫

巻 頭 言

関係各位の皆様におかれましては、日頃より本県スポーツの振興に御尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の「2016 希望郷いわて国体」で天皇杯 39 位に終わった本県は、本年度の国民体育大会に向けて「国体天皇杯 30 位台前半、競技得点 430 点、九州ブロック大会 40 種目突破」という目標を掲げ、「チームみやざき」として一丸となり、選手強化をはじめとする競技力向上に取り組んでまいりました。

5月から8月にかけて、長崎県を中心に開催された九州ブロック大会では、目標の40種目には届かなかったものの、18競技33種目で代表権を獲得していただきました。特にボート競技少年女子では、県勢として初優勝を飾ることができ、指導者確保や協会を中心とした選手強化など、地道な取組が少しずつ実を結んでいることに頼もしく感じているところであります。

そして、「愛顔つなぐえひめ国体」では本県を代表して参加された監督・選手・コーチ・ドクター・トレーナー・本部役員の皆様には、最後の最後まで勝負を諦めず、全力を尽くして頑張っていただきました。総合成績である天皇杯順位は44位となり、目標としておりました30位台前半には届きませんでしたが、「チームみやざき」として最後まで粘り強く戦っていただいた皆様に、深く敬意を表するものであります。

主な活躍としまして、団体競技では、バドミントン競技少年男子の準優勝をはじめ5競技6種別での入賞、個人競技ではボクシング競技少年男子の中垣龍汰朗選手が2連覇し、ウエイトリフティング競技では、成年男子62キロ級の高尾宏明選手が2種目優勝、成年男子85キロ級の青野靖希選手も優勝を果たすなど、9競技31種別の入賞がありました。

来年度の「福井しあわせ元気国体」において、本年度の天皇杯・皇后杯順位を上回ることやこれから迎えます2巡目となる国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会の本県開催に向けて、選手の発掘・育成を含めて、戦略の見直しが急務となっています。

最後になりますが、今後はさらにスポーツで県民に夢と感動を与え、スポーツの力で宮崎をもっと元気にしたいと考えております。これからも本協会に対しまして、御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

第72回国民体育大会 「愛額つなぐえひめ国体」を終えて



公益財団法人宮崎県体育協会 専務理事 佐多 裕之

このたび平成 29 年度臨時理事会・評議員会におきまして、専務理事に選出され就任いたしま した。身に余る光栄であるとともに責任の重さに身の引き締まる思いです。

今までの専務理事の諸先輩方と比べ、いささか力不足ではあるかとは思いますが、伝統ある宮崎県体育協会の専務理事としてこれから2年間、多くの皆様方のお力をお借りしながら、様々な事業の推進や充実に取り組み、本県のスポーツの振興・普及と本協会の発展のために微力ながら業務に邁進してまいりたいと決意を新たにしております。

さて、さる9月30日より「愛顔つなぐ愛媛国体」が愛媛県で開催されました。ご存じのよう に都道府県対抗で競う国内最大の総合スポーツ大会であり、本県の競技力のレベルを測る大会で もあります。

昨年の「希望郷いわて国体」では天皇杯順位 39 位、皇后杯順位 44 位で競技得点は 368.5 点で したが今年は天皇杯順位 44 位、皇后杯順位 45 位、競技得点は 302 点と昨年を下回ってしまい ました。

その原因としましては、九州ブロック通過競技の減少や少年競技力の不振、女子競技力の低迷などがあるのではと分析しております。しかし、出場した監督・選手の皆さんは強豪相手に怯むことなく「チーム宮崎」として全力で郷土の名誉と栄光のために戦っていただきました。その戦いぶりには心から感謝しているところであります。(詳細につきましては別掲されておりますのでご覧ください。)

安定した競技力を維持するためには、数多くの課題を抱えておりますが、今後とも本県選手の限りない可能性に夢を託し、様々な課題の解決に向けて、佐藤会長のもと、理事・評議員、各競技団体・関係機関や報道関係各位との連携を図りながら、事務局一丸となって全力を尽くす所存であります。

最後になりましたが、日頃より本県の体育・スポーツにご尽力・ご支援をいただいております 関係者の皆様に感謝申し上げ、第72回国民体育大会「愛顔つなぐえひめ国体」の総括といたします。 第214号 (平成29年12月) 客局体協

平成29年度 公益財団法人 宮崎県体育協会役員

区分	氏 名	役職・所属団体名	区 分	氏 名	役職・所属団体名
会長理事	佐藤勇夫	株式会社宮崎銀行相談役	評議員	濵 上 紀 子	県フェンシング協会
副会長理事	野崎伸 一	公益財団法人宮崎市体育協会長	//	那 須 司	県 ボ ー ト 協 会
//	廣田 彰	県スポーツ指導者協議会会長	//	野村光秋	県アーチェリー協会
//	中馬光久	県カヌー協会会長	//	橋 🗆 昭 彦	県 セー リング連盟
//	塩月光夫	宮崎ガス株式会社代表取締役会長	//	富永喜美夫	県 ホ ッ ケ ー 協 会
専務理事	佐多裕之	公益財団法人宮崎県体育協会	//	田岡正和	県 空 手 道 連 盟
理事	杉元雅代	NPO法人東大宮スポーツクラブ事務局長	//	久 保 貴 嗣	県 ス ケ ー ト 協 会
//	田代長茂	県スポーツ推進委員協議会副会長	//	佐澤 勲	県 ス キ ー 連 盟
//	原田種英	県スポーツ少年団本部長	//	加藤泰樹	県 な ぎ な た 連 盟
//	串間敦郎	一般財団法人宮崎県陸上競技協会理事長	//	宮 田 優 志	県 カ ヌ ー 協 会
//	永 田 健	宮崎日日新聞社運動部長	//	日高俊文	県 ボ ウ リ ン グ 連 盟
//	尾﨑勝博	県スポーツ医・科学委員会副委員長	//	松浦牧男	県 少 林 寺 拳 法 連 盟
//	内田信昭	県高等学校体育連盟会長	//	吉田詔一	県 四 半 的 弓 道 連 盟
//	齋 藤 豊 光	県アイスホッケー連盟選手強化委員長	//	愛 甲 昭 彦	県 ゲートボール 協会
//	坂元憲一	県 卓 球 協 会 副 会 長	//	図 師 文 明	県アイスホッケー連盟
//	圖師直利	県 水 泳 連 盟 副 会 長	//	窪田ひとみ	県ミニバレーボール協会
//	萩原利文	県ボクシング連盟副会長	//	菊 池 政 雄	県グラウンド・ゴルフ協会
//	鳥居敏文	県 柔 道 連 盟 副 会 長	//	兵 頭 三 郎	県 武 術 太 極 拳 連 盟
//	橋 田 和 実	県エアロビック連盟会長	//	切 畑 孝 俊	県 ゴ ル フ 協 会
//	房安生二	日南市体育協会会長	//	浜 山 恭 光	県トライアスロン連合
//	本 田 達 弘	西臼杵郡体育協会副会長	//	福田紀行	県 綱 引 連 盟
//	阿部和義	児湯郡体育協会会長	//	宮川泰也	県ミニテニス協会
//	相星正人	県バレーボール協会副会長	//	押川福繁	NPO 法人県サーフィン連盟
//	平川昌知	西諸県郡体育協会副会長	//	松下國英	県パークゴルフ協会
//	巣 立 勝 弘	県中学校体育連盟会長	//	松永須美子	県エアロビック連盟
監事	内田光穂	公益財団法人宮崎市体育協会専務理事	//	日高正憲	県ダンススポーツ連盟
//	東長達也	元県立学校事務会長	//	斉 藤 誠	公益財団法人宮崎市体育協会
評議員	湯前英則	一般財団法人宮崎陸上競技協会	//	保田 篤則	一般社団法人延岡市体育協会
//	杉村隆寿	県 水 泳 連 盟	//	石原口秀樹	一般財団法人都城市体育協会
//	中馬義郎	県 バ レ ー ボ ー ル 協 会	//	ш ⊞ —	日南市体育協会
//	井 料 田 豊	県 軟 式 野 球 連 盟	//	堀之内真澄	小林市体育協会
//	當瀬純一	見ソフトテニス連盟	//	瀧 井 修	日向市体育協会
//	丸田哲生	県 卓 球 協 会	//	岡 留 浩	串間市体育協会
//	重信和行	県 弓 道 連 盟	//	馬渡和利	西都市体育協会
//	宮永泰宏	県ラグビーフットボール協会	//	宮田弘子	えびの市体育協会
//	戸田光義	一般社団法人宮崎県サッカー協会	//	河野佐知子	児湯郡体育協会
//	米田史彦	一般社団法人宮崎県バスケットボール協会	//	甲斐哲也	西臼杵郡体育協会
//	児 玉 俊 悟	県 柔 道 連 盟	//	三股隼人	東臼杵郡体育協会
//	鎌田勝敏	県 剣 道 連 盟	//	蓬 原 正 嗣	北諸県郡体育協会
//	武田哲郎	県 相 撲 連 盟	//	末 永 充	西諸県郡体育協会
//	後藤憲一	県 体 操 協 会	//	田中俊正	東諸県郡体育協会
//	斎藤昭年	県 馬 術 連 盟	//	横山美和	県高等学校体育連盟
//	水久保春好	県クレー射撃協会	//	鬼島秀晃	県高等学校野球連盟
//	古里亜夫	県 山 岳 連 盟	//	長友正明	県 中 学 校 体 育 連 盟
//	押川尚生	県ソフトボール協会	//	内村仁子	県レクリエーション協会
//	德 永 英 敏	県バドミントン協会	//	城 野 豊 隆	県障がい者スポーツ協会
//	秋田義久	県 テニス 協 会	//	帖 佐 悦 男	県体育協会スポーツ医・科学委員会
//	田代均	県ウエイトリフティング協会	//	三石泰博	公益財団法人宮崎県スポーツ施設協会
//	末廣芳文	県ハンドボール協会	//	蛯 原 真 治	公益財団法人みやざき観光コンベンション協会
//	末吉龍孝	県自転車競技連盟	//	宮元章次	宮崎公立大学
//	渕ノ上文也	見レスリング協会	//	福島愼哉	県 小 学 校 体 育 連 盟
//	川崎清次	見ライフル射撃協会	//	岡留辰郎	県スポーツ推進委員協議会
//	佐藤安一	県 銃 剣 道 連 盟			

平成29年度 公益財団法人宮崎県体育協会 実施事業(4月~10月)

4/6(木)	第 1 回県民総合スポーツ祭実行委員会	KIRISHIMA ツワブキ武道館大会議室
4/ 7(金)	九州地区体育協会連絡協議会	長崎市
4/14(金)	第 1 回スポーツ少年団中央大会実行委員会	KIRISHIMA ツワブキ武道館大会議室
4/16(日)	WAP 第 2 期生認定式・オリンピック講話 目標設定プログラム	KIRISHIMA ツワブキ武道館主道場 KIRISHIMA ツワブキ武道館大会議室
4/20(木) ~21(金)	九州スポーツ少年団連絡協議会(宮崎開催)	宮崎市 : ホテルメリージュ
4/26(水)	加盟団体事務事業説明会・国体事務担当者会	KIRISHIMA ツワブキ武道館大会議室
4/28(金)	チャレンジマッチ第 1 回常任委員会総会 チャレンジマッチ競技部会	KIRISHIMA ヤマザクラ県総合運動公園 受付・案内所 2F 大会議室
5/10(水)	総合型クラブ連絡会議 第 2 回県民総合スポーツ祭実行委員会	サンマリンスタジアム会議室 KIRISHIMA ツワブキ武道館大会議室
5/11(木)	スポーツ少年団常任委員会・事務担当者会	KIRISHIMA ツワブキ武道館大会議室
5/12(金)	企画委員会 競技力向上対策委員会	KIRISHIMA ヤマザクラ県総合運動公園 受付・案内所 2F 大会議室
5/13(土)	WAP 競技体験プログラム ファミリープログラム	宮崎県体育館
5/15(月)	第 1 回スポーツ医・科学委員会	宮崎県医師会館
5/18(木)	WAP 実行委員会	県電ホール
5/19(金)	強化指定証交付式 第 1 回選手強化対策会議	KIRISHIMA ツワブキ武道館大会議室
5/20(土) ~21(日)	スポーツ少年団認定員養成講習会	高崎総合公園総合体育館
5/21(日)	WAP プログラム	MRTmicc・宮日会館・エースレーン
5/22(月)	第 1 回普及委員会	KIRISHIMA ヤマザクラ県総合運動公園 受付・案内所 2F 大会議室
5/25(木) ~26(金)	クラブアドバイザーミーティング	岸記念体育館
5/26(金)	総務委員会	KIRISHIMA ツワブキ武道館大会議室
5/27(土) ~28(日)	H29 九州ブロック大会夏季大会 カヌー競技(SW)	熊本県人吉市
6/ 3(土)	県民総合スポーツ祭総合開会式	KIRISHIMA 木の花ドーム
6/ 5(月)	第2回スポーツ少年団中央大会実行委員会	KIRISHIMA ツワブキ武道館大会議室
6/6(火)	第 1 回スポーツ指導者競技会理事会	KIRISHIMA ヤマザクラ県総合運動公園 受付・案内所 2F 大会議室
6/8(木)	第1回理事会	KIRISHIMA ヤマザクラ県総合運動公園 受付・案内所 2F 大会議室
6/17(土) ~18(日)	第8回宮崎チャレンジマッチ(空手道)	KIRISHIMA ツワブキ武道館主道場
6/17(土)	WAP プログラム	青島青少年自然の家
6/24(土)	WAP プログラム	県立宮崎商業高校·県立宮崎工業高校
		1

6/28(水)	定時評議員会	KIRISHIMAツワブキ武道館
6/29(木)	九州ブロック大会夏季団旗授与式	県電ホール
6/30(金)	第2回選手強化対策会議	MRTmicc
7/ 1(土)	WAP プログラム	県立宮崎商業高校・ KIRISHIMA木の花ドーム
7/ 2(日)	スポーツ少年団中央大会開会式	KIRISHIMAツワブキ武道館主道場
7/ 7(金) ~9(日)	H29九州ブロック大会夏季大会(ビーチバレー)	佐賀県伊万里市
7/8(土)	WAP プログラム	佐土原町体育館・ KIRISHIMA木の花ドーム
7/15(土) ~17(月)	H29九州ブロック大会夏季大会(6競技)	各会場(長崎市外)
7/22(土) ~23(日)	H29九州ブロック大会夏季大会(3競技)	各会場(長崎市外)
8/ 2(水)	九州ブロック大会秋季大会団旗授与式	県電ホール
8/9(水)~11(金)	WAP夏季合宿	KIRISHIMAツワブキ武道館 県青島青少年自然の家
8/18(金) ~20(日)	H29九州ブロック大会総合開会式・秋季大会 (16競技)	各会場(長崎市外)
8/26(±) ~27(日)	H29九州ブロック大会秋季大会(6競技)	各会場(長崎市外)
9/ 2(土)	第3回スポーツ少年団中央大会実行委員会	KIRISHIMAツワブキ武道館
9/ 3(日)	WAPプログラム	KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園
9/ 7(木)	チャレンジマッチ第2回常任委員会・総会	KIRISHIMAヤマザクラ県総合運動公園 受付・案内所2F大会議室
9/10(日) ~12(火)	えひめ国体会期前(2競技)	各会場(松山市外)
9/16(土) ~17(日)	えひめ国体会期前(水泳競技)	松山市
9/20(水)	国体結団壮行式	宮崎県体育館
9/23(土)	WAPプログラム	KIRISHIMA木の花ドーム
9/30(±) ~10/10(火)	えひめ国体	各会場(松山市外)
10/14(土)	WAP第2次オーディション WAPプログラム	宮崎県体育館
10/15(日)	WAP第2次オーディション	宮崎県体育館
10/19(木)	第3回県民総合スポーツ祭実行委員会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
10/20(金)	スポーツ少年団第2回常任委員会 中央指導者協議会	KIRISHIMAツワブキ武道館大会議室
10/21(土)	WAPプログラム	KIRISHIMA県総合運動公園合宿所

[※]WAPとは「ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト」の略称です。



公益財団法人 宮崎県体育協会表彰



公益財団法人宮崎県体育協会スポーツ功労賞・優秀賞・奨励賞・推進賞(平成28年度)の表彰式が、6月3日(土)、KIRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園内「KIRISHIMA 木の花ドーム」において行われました。 宮崎県体育協会表彰とは、多年にわたり本県体育・スポーツの普及・振興に寄与され、その功績の顕著な方をスポーツ功労者として、また、国内外のトップレベルの大会で優秀な成績を収めた方をスポーツ優秀者として、そして、国内外のトップレベルに準ずる優秀な成績をあげた方にスポーツ奨励者として、県民に感動を与え又は、本県の発展に貢献された方をスポーツ推進者として表彰するものです。受賞者は以下のとおりです。

スポーツ功労賞(個人)



三浦 近男
- 般財団法人宮崎陸上競技協会評議員
宮崎陸上競技協会評議員として、公正な競技会運営に尽力した。



前本 和男 宮崎県軟式野球連盟宮崎地区会長 宮崎県軟式野球連盟の基盤整備や各種誘 致開催等に積極的に努めた。



徳澤 邦夫 一般財団法人宮崎県サッカー協会監事 永年にわたり、少年サッカーの普及活動 をし、宮崎県サッカー界に貢献した。



南園 芳雄 一般社団法人宮崎県サッカー協会理事 永年にわたり、少年サッカーの普及活動 をし、宮崎県サッカー界に貢献した。



宮崎県体操協会副会長 選手や指導者育成に積極的に提言、助言 するなど県協会発展に多大な貢献した。

二見 宗保

松田 洋介



新垣 順子 宮崎県体操協会副会長 女子体操競技の普及と競技力向上や県協 会発展に多大な貢献をした。



宮崎県クレー射撃協会会長 県クレー射撃の発展に尽力し、県外各協 会とのパイプ役として活動を行った。



一宮 繁紀 宮崎県山岳連盟理事 クライミング講習会を実施し、技術面・安全面の指導を行うなど、本県の推進に 尽力した。



松本 和彦 宮崎県ソフトボール協会常任理事 永年にわたり、普及発展、競技力向上や 協会組織の発展に貢献した。



米倉 公司 宮崎県ハンドボール協会参与 永年にわたり、選手、指導者として多数の 大会で入賞等競技力向上に貢献してきた。



石原口 秀樹 宮崎県ハンドボール協会参与 県ハンドボール競技の普及、発展に尽力され、選手、監督としても競技力向上に 貢献してきた。



井上 正光 宮崎県レスリング協会理事 選手育成や競技の普及・発展に貢献し、 各種大会の役員として競技運営に尽力した。

第214号 (平成29年12月) 宫崎体協



近藤 英明

宮崎県空手道連盟指導部会委員

永年にわたり献身的に貢献し、競技力向 上と優秀な指導者を多数育成した。



御手洗 円

宮崎市グランド・ゴルフ協会顧問

各種事業、大会への参加、交歓大会での 参画スタッフなど、普及振興に積極的に 貢献した。



川越 忠士

宮崎市グランド・ゴルフ協会会長 宮崎県グランド・ゴルフ協会副会長

運営、ルール、マナーの指導を推進、会 員の拡大と健康維持、仲間づくりに貢献 した。



谷口 英彦

宮崎県高等学校体育連盟会長

県内高校生における学校体育・スポーツ 活動の健全な発展のために多大なる貢献 をした。



安川 孝憲

宮崎県ソフトテニス連盟副会長

選手の育成・競技力向上に尽力し、日南 地区でのジュニア指導に尽力した。



園木 修一郎

宮崎県ソフトテニス連盟理事

高等学校の指導者として選手育成や選手 としても活躍し、普及発展に尽力された。



大迫 明伸

(公財) 全日本柔道連盟審判委員会副委員長 リオオリンピック等の審判員として日本 からただ1人選ばれ、日本柔道の普及 に貢献した。



中村 兼三

旭化成柔道部監督

アトランタ五輪で金メダルを獲得し、旭 化成監督としても優秀な成績を残し柔道 発展に寄与した。



中武 誠

西都地区柔道会理事

中学生の指導にあたり、県新人体育大会 では男子団体の優勝や西都市及び妻中学 校の柔道に大きな功績を残している。



秋月 芳郎

西都市ソフトボール協会審判部長

審判員として活躍され、西都市の審判部長 をし、後進の指導に尽力した。



田中 俊正

国富町体育協会会長

地域のスポーツ振興に尽力し社会人バ レーボールチームの監督とし成績を残 し、地域活性化に貢献した。



川添 康史

宮崎県バレーボール協会特別コーチ 都城地区バレーボール協会副会長

運営に尽力し、JOY バレーボールスクー ルを主催し小学生の指導普及にも貢献 した。



西山 繁敏

都城地区バレーボール協会副会長

運営に尽力し、中学女子チームで外部 コーチとして強化にも貢献した。



後藤 敏郎

宮崎県ラグビーフットボール協会顧問

県協会の重職を担い、ラグビーの普及・ 振興に貢献した。



スポーツ功労賞(団体)

都農町グランド・ゴルフ協会

親睦融和と健康維持を第一に組織活動を展開し、高齢者の仲間づくりに貢献し、リーダー的地域協会(団体)である。

旭化成株式会社旭陽会柔道部

リオ五輪に 3 名出場しメダルを獲得や、所属部員においても各種大会等で上位入賞する等、日本柔道界に貢献した。

●スポーツ功労賞(26名/2団体)

スポーツ優秀賞 (個人)



河野 充志 九州共立大学陸上競技部

●第 17 回アジアジュニア選手権大会 男子やり投げ(800g)5 位



松田 優美 環太平洋大学陸上競技部 2016日本学生陸上選手権大会

● 女子 200m 優勝 24 秒 03 (+0.7) ※ 宮崎県新記録 女子 100m 2 位



近藤 夏奈

環太平洋大学陸上競技部

● 2016 日本学生陸上競技個人選手権大会 女子 400m ハードル 2 位 ● 第 85 回日本 学生陸上対抗選手権大会 女子 400m ハー ドル 3 位 58 秒 22 ※宮崎県新記録



村山 紘太

旭化成陸上競技部

● 第 100 回日本陸上選手権大会 男子 10,000m 2 位



大六野 秀畝

旭化成陸上競技部

● 第 100 回日本陸上選手権大会 男子 5,000m 3 位



メイン 桜

九州共立大学陸上競技部

●第32回日本ジュニア陸上競技選手権 大会女子ハンマー投(4.0kg)2位



廣田 彰

公益財団法人宮崎県体育協会副会長

● 第 33 回全日本シニアバドミントン選手 権大会 70 歳以上の部 ダブルス 3 位 シン グルス準優勝



内門 沙綾

早稲田大学

●第28回全日本女子学生ウエイトリフティング選手権大会女子58kg級2位



德永 亮汰

日本体育大学

● 全日本学生ウエイトリフティング個人選 手権大会 男子 56kg級 3 位



青野 靖希

日本体育大学

●第62回全日本大学対抗ウエイトリフ ティング選手権大会 男子85kg2位



高尾 宏明

自衛隊体育学校

●第76回全日本ウエイトリフティング選手権大会 男子 56kg級 優勝



中井 彩子

鹿屋体育大学

● 2016 全日本大学対校選手権 3 種目 (3KmIP、ポイントレース、ロードレース) 3 位 ● 日韓対抗自転車選手権 2KmIP 優勝



西村 拳

近畿大学

●第6回東アジア空手道選手権大会 男子 組手 75kg級 優勝 ●第60回全日本学生空 手道選手権大会 男子組手 2位 ●第10回 世界学生空手道選手権大会 男子組手 75kg 2位



大庭 康資

UNIVERSAL 松濤館

● 第2回世界障がい者空手道選手権大会 視覚障がい者 男子形3位



八頭司 歩 宮崎第一高校 OB 会

●第6回東アジア空手道選手権大会 女子組手 68kg級 2位



高橋 莉央

宮崎銀行

●全日本選手権大会 カヤックペア 200m 第2位



島津 早耶子 UMK テレビ宮崎

● 全日本選手権大会 カナディアンシングル 200m 第 1 位



王子谷 剛志

旭化成株式会社旭陽会柔道部

●全日本選手権大会 優勝



志々目 徹

了徳寺学園

● アグランドスラム・パリ国際大会 60kg 級 優勝 ● 全日本体重別選抜大会 優勝 講道 館杯 2 位



志々目 愛

了徳寺学園

グランプリ・デュッセルドルフ世界大会52kg級 優勝 ● アジア選手権大会 52kg級 優勝、団体戦 優勝 ● グランドスラム・チュメニ世界大会 優勝



髙山 莉加

三井住友海上火災保険 (株)

アジア選手権大会 タシュケント 78kg級準優勝グランドスラム・チュメニ世界大会 78kg級 優勝



磯田 範仁

国士舘大学

東アジア選手権 66kg級 優勝 ○ 講道 館杯大会 66kg級 優勝



安藤 卓志

安藤塾

●第 29 回全国ラージボール卓球大会 男子 ダブルス一般 A 第 3 位



久神 挙生

安藤塾

● 第 29 回全国ラージボール卓球大会 男子ダブルスー般 A 第 3 位



本田 充生

ЛЛТЕ

● 2016 日本スポーツマスターズ テニス 競技 男子シングルス 優勝



砂地 祐哉

串兆

●ALL JAPAN SURFING GRAND CHAMPION GAMES 2016 メンクラス 3位



﨑村 公彦

日南精機

●全日本サーフィン選手権大会 マスター クラス2位 ● ALL JAPAN SURFING GRAND CHAMPION GAMES 2016 マス タークラス2位



中村 義浩

宮崎県庁環境森林部環境森林課

● 全日本ジュニア・マスター選手権大会 グランドマスタークラス 優勝



住友ゴム工業株式会社 弓道部

全日本勤労者弓道選手権大会 優勝

●スポーツ優秀賞(28名/1団体)

スポーツ奨励賞(個人)



市田 宏 旭化成陸上競技部

● 第 71 回九州陸上 競技選手権大会 男子 5,000m 優勝 ●男子 男子 3,000m 障害走 優勝



茂木 圭次郎

旭化成陸上競技部

● 第 71 回九州陸上 競技選手権大会 男子 10,000m 優勝



清山 ちさと いちご・宮交シティ

● 第71 回九州陸上 競技選手権大会 女子 100mハードル 優勝



宮崎県空手道連盟

第 42 回全九州空手道選手権大会 成年男子組手団体戦 優勝

●スポーツ奨励賞(3名/1団体)



宮崎日日新聞社

[スポーツで盛りあげよう宮崎「スポアゲ宮崎」2016-26] として、県内のスポーツを取材し、また、協賛企業からの広告料の一部を本協会へ協賛金として授与頂き、県内スポーツ関係者及び県民の皆様にスポーツを通して貢献した。

宮崎日産自動車株式会社

本会賛助会員として本会事業推進に積極的に協力され、特に平成28年度4月1日から平成29年3月31日まで、電気自動車リーフを本会公用車として無償貸与していただき、利便性の向上に寄与した。

●スポーツ推進賞(2団体)

日本スポーツ少年団・県スポーツ少年団 指導者・単位団表彰

平成29年度日本スポーツ少年団指導者表彰、宮崎県スポーツ少年団指導者・単位団表彰が、7月2日(日) 第53回宮崎県スポーツ少年団中央大会総合開会式で行われました。

多年にわたり本県スポーツ少年団の発展に寄与され、その功績の顕著な方または団体に贈られたこの 表彰を、宮崎県スポーツ少年団原田種英本部長が表彰を行いました。



日本スポーツ少年団 指導者顕彰





佐藤 満穂 北辰館スポーツ少年団 (宮崎市)

昭和59年から北辰館スポーツ少年 団の指導者として子どもの健全育成 や技術の向上に努め、信念をもった 指導でスポーツ少年団の発展に大き く貢献しました。



小玉 忠宏 都城妻ヶ丘スポーツ少年団 (都城市)

昭和 58 年から指導者として団員の 健全な育成に努め、市スポーツ少年 団副本部長として指導者に対して少 年団本来の理念の啓発にも尽力しま した。

●日本スポーツ少年団指導者顕彰2名



宮崎県スポーツ少年団 指導者表彰





西内 明子



崎田 要司 清武柔道(宮崎市)



永山 次生 梅北少年サッカー(都城市)



竹山 繁 高崎サッカー(都城市)



奈須 勝彦 聖和流空手道奈須道場 (日向市)



松木 優 日向富高ミニバスケット ボール(日向市)



日髙 道男 国富スマッシュ (国富町)

●宮崎県スポーツ少年団功労賞(個人)7名

宮崎県スポーツ少年団 単位団表彰



心道会スポーツ少年団 (宮崎市)



山田空手道スポーツ少年団 (都城市)



国富スマッシュスポーツ少年団 (国富町)

●宮崎県スポーツ少年団功労賞(団体)3団体

第72回国民体育大会の結果

1. 総合成績 (男女総合: 天皇杯)

天皇杯得点 702点 44位 (昨年 768.5点 39位)

皇后杯得点 403点 45位 (昨年 440.5点 44位)

2. 成績の推移

年	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
開催県	大分	新潟	千葉	山口	岐阜	東京	長崎	和歌山	岩手	愛媛
順位	37	46	41	28	37	38	19	42	39	44
競技得点	389.0	232.5	329.5	519.0	394.5	378.0	601.0	307.5	368.5	302

3. 成年少年・男女別競技得点 (参加点 400 点を含まない)

	平成 29 年						平成 28	3年			増減(29	9-28)	
成年	男子	114.5	- 4	100 E	成年	男子	114.5	+ 左	142.5	成年男子	27.0	成年	48.0
成年	女子	49.0	成 年	190.5	成年	女子	28.0	成年	142.5	成年女子	21.0	双 牛	46.0
少年	男子	87.5	少 年	111.5	少年	男子	158.5	小 在	226.0	少年男子	△ 71.0	小 任	△114.5
少年	女子	24.0	7 4	111.5	少年	女子	67.5	7 4	220.0	少年女子	△ 43.5	9 4	△114.5
合	計	302.0	男子	229.0	合	計	368.5	男子	273.0	 合 計	△ 66.5	男子	△ 44.0
	ā1	302.0	女子	73.0		ā1	300.5	女子	95.5		△ 00.5	女子	△ 22.5

4. 競技種目別

(1) 団体競技

競技名	種別	(所属等)	順位	競技得点
バドミントン	少年男子	日章学園(長峰,岩切,小川)	2位	21.0
ソフトボール	成年男子	選抜(旭化成,門川漁協)	3位タイ	44.0
	成年男子	翠井/ケ取 - 放	近的 3位	18.0
弓 道	以 牛为 丁	選抜(矢野,牧,後藤)	遠的 6位	9.0
	成年女子	選抜(妹尾,市來,田中)	近的 3位	18.0
サッカー	成年男子	選抜(JFC宮崎,テゲバジャーロ宮崎,宮崎産経大)	5位タイ	20.0
剣道	少年男子	選抜(清家、石本、林、山下、甲斐)	5位タイ	12.5
5競技	6種別 男子5 女子	子1 昨年(7競技 8種別 男子7 女子1)	合計(昨年)	142.5 (102.5)

宫奇体協

(2) 個人競技

競技名	種別	選手名(所属)	順位	競技得点
	成年女子	清 山(いちご・宮交シティ)	100mハードル 4位	5.0
	少年男子	佐 藤(宮崎日大高)	少年男子B3000m 8位	1.0
陸上競技	少年五丁	見 玉(宮崎西高)	三段跳 2位	7.0
唑 上烷技	ルケナフ	河 野(宮崎商高)	少年女子A400mハードル 6位	3.0
	少年女子	岡 本(宮崎工高)	円盤投 6位	3.0
			計	19.0
-k :3:	少年男子	吉 田(都城農高)	少年男子B平泳ぎ100m 8位	1.0
水泳			計	1.0
		中 垣(日章学園高)	フライ級 1位	8.0
	小左甲之	堤 (日章学園高)	ライト級 3位タイ	5.5
ボクシング	少年男子	兒 玉(日章学園高)	ライトウェルター級 5位タイ	2.5
		吉 野(日章学園高)	ミドル級 5位タイ	2.5
			計	18.5
	成年女子	中 村(東洋大)	グレコローマン98kg級 3位タイ	5.5
レスリング	少年男子	境 (宮崎工高)	グレコローマン120kg級 3位タイ	5.5
			計	11.0
1- 11	少年女子	門川・鈴木(日南振徳高)	420級 5位	12.0
セーリング				12.0
		中 村(みやざき中央支援学校教員)	53kg級スナッチ 2位	7.0
		± = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	62kg級スナッチ 1位	8.0
	成年男子	高尾(自衛隊体育学校)	62kg級クリーン&ジャーク 1位	8.0
ウェイトリフティング		青 野(日南くろしお支援学校教員)	85kg級クリーン&ジャーク 1位	8.0
		-	62kg級スナッチ 2位	7.0
	少年男子	宮原(小林高)	62kg級クリーン&ジャーク 7位	2.0
			計	40.0
	女子(成年扱)	選 抜(那須・岩元)	チームスプリント 8位	3.0
自転車			計	3.0
	成年男子	持 永(いちご・宮交シティ)	50mライフル3姿勢(120発) 3位	6.0
			50mライフル3姿勢(60発) 5位	4.0
ライフル射撃	成年女子	松 本(いちご・宮交シティ)	50mライフル伏射(60発) 3位	6.0
			計	16.0
	ポケ田フ	+/\	500mカナディアンシングル 4位	5.0
	成年男子	松田(松田商店)	200mカナディアンシングル 6位	3.0
			500mカナディアンシングル 3位	6.0
+ 7	成年女子	島 津(UMKテレビ宮崎)	200mカナディアンシングル 2位	7.0
カヌー (スプリント)	小左甲之	78 H- (500mカヤックフォア 7位	6.0
(スプランド)	少年男子	選 抜(前川、大岩根、田村、藤巻)	200mカヤックフォア 7位	6.0
	/\ 	△ □力 (→ · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	500mカヤックシングル 4位	5.0
	少年女子	谷 脇(宮崎大宮高)	200mカヤックシングル 8位	1.0
			計	39.0
9競技 31種目	男子20 女子11	昨年(11競技 49種目 男子34 女子15)	合 計(昨年)	159.5 (266.0)

第214号 (平成29年12月) **官局体協**

第 72 回 国民体育大会 『2017 愛顔つなぐえひめ国体』

宮崎県選手団競技成績一覧①

城西大学 アスレチック宮崎(細田駅空白橋) 城西大学 岐阜経済大学 九州共立大学 いちご 株式会社宮崎銀行 いちご 株式会社宮崎銀行 いちご 株式会社宮崎銀行 いちご 九州共立高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西西高等学校 県立宮崎西西高等学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎大学教育学部所属中学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎一大会・第一大会・第一大会・第一大会・第一大会・第一大会・第一大会・第一大会・第	予選 1 組→51 秒 78 (5 位) 決勝→7m18 (15 位) 決勝→68m94 (11 位) 予選 5 組→12 秒 29 (6 位) 決勝→16 分 5 秒 27 (12 位) 予選 3 組→13 秒 49 (1 位) 決勝→13 秒 55 (4 位) 決勝→52m92 (9 位) 予選 2 組→11 秒 06 (7 位) 予選 2 組→48 秒 93 (7 位) 決勝→14 分 42 秒 31 (13 位) 決勝→6m98 (13 位) 予選 1 組→14 秒 08 (5 位) 準決勝 1 組→14 秒 10 (8 位) 決勝→2m00 (10 位) 決勝→36m27 (23 位) 準決勝 2 組→10 秒 97 (3 位) 予選 2 組→8 分 26 秒 62 (8 位) 決勝→8 分 39 秒 27 (8 位) 決勝→6m19 (29 位) 予選 4 組→12 秒 59 (6 位) 決勝→5 9 秒 82 (6 位) 決勝→5 9 秒 82 (6 位) 決勝→5 m70 (9 位) 決勝→5 m70 (9 位) 決勝→42m49 (6 位) 準決勝 1 組→12 秒 13 (5 位) 予選 4 組→12 秒 19 (4 位) 準決勝 2 組→41 秒 11 (7 位) 予選 5 組→40 秒 83 (5 位) 準決勝 2 組→41 秒 11 (7 位) 予選 1 組→45 秒 97 (3 位) 準決勝 3 組→46 秒 05 (5 位)	予選敗退退退退。 予選對以退退。 第110位 第110位 第110位 第110位 第110位 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1100 第1000 第1000 第1000 第1000 第1000 第1000 第1000 第1000 8100 8100
城西大学 岐阜経済大学 九州共立大学 いちご 株式会社宮崎銀行 いちご 大州共立大学 県立宮崎南高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎商高等学校 県立宮崎商高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西湾高等学校 県立宮崎西湾等学校 県立宮崎西湾等学校 県立宮崎西湾等学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎大学教育学部附属等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎西湾等学校 県立宮崎西湾等学校 県立宮崎西湾等学校 県立宮崎西湾等学校 県立宮崎西湾等学校 県立宮崎西湾等学校 県立宮崎西湾等学校	予選 1 組→51 秒 78 (5 位) 決勝→7m18 (15 位) 決勝→68m94 (11 位) 予選 5 組→12 秒 29 (6 位) 決勝→16 分 5 秒 27 (12 位) 予選 3 組→13 秒 49 (1 位) 決勝→13 秒 55 (4 位) 決勝→52m92 (9 位) 予選 2 組→11 秒 06 (7 位) 予選 2 組→48 秒 93 (7 位) 決勝→14 分 42 秒 31 (13 位) 決勝→6m98 (13 位) 予選 1 組→14 秒 08 (5 位) 準決勝 1 組→14 秒 10 (8 位) 決勝→2m00 (10 位) 決勝→36m27 (23 位) 準決勝 2 組→10 秒 97 (3 位) 予選 2 組→8 分 26 秒 62 (8 位) 決勝→8 分 39 秒 27 (8 位) 決勝→6m19 (29 位) 予選 4 組→12 秒 59 (6 位) 決勝→5 9 秒 82 (6 位) 決勝→5 9 秒 82 (6 位) 決勝→5 m70 (9 位) 決勝→5 m70 (9 位) 決勝→42m49 (6 位) 準決勝 1 組→12 秒 13 (5 位) 予選 4 組→12 秒 19 (4 位) 準決勝 2 組→41 秒 11 (7 位) 予選 5 組→40 秒 83 (5 位) 準決勝 2 組→41 秒 11 (7 位) 予選 1 組→45 秒 97 (3 位) 準決勝 3 組→46 秒 05 (5 位)	予選敗退 第15位 第11位 第11位 第12位 第12位 第13位 第13位 第13位 第13位 第10位 第20位 第20位 第20位 第20位 第20位 第20位 第21位
岐阜経済大学	決勝→7m18 (15 位) 決勝→68m94 (11 位) 予選 5 組→12 秒 29 (6 位) 決勝→16 分 5 秒 27 (12 位) 予選 3 組→13 秒 49 (1 位) 決勝→52m92 (9 位) 予選 2 組→11 秒 06 (7 位) 予選 2 組→48 秒 93 (7 位) 決勝→6m98 (13 位) 予選 1 組→14 秒 08 (5 位) 達決勝→2m00 (10 位) 決勝→36m27 (23 位) 支援・→36m27 (23 位) 支援・→36m27 (23 位) 支援・→6m19 (29 位) 予選 2 組→10 秒 93 (3 位) 支援・→6m19 (29 位) 予選 1 組→10 秒 95 (6 位) 決勝→5 秒 42 秒 07 (21 位) 予選 1 組→10 秒 7 (24 位) 決勝→5 m70 (9 位) 支援・→5 m70 (9 位) 支援・→5 m70 (9 位) 支援・→5 m70 (9 位) 大勝→11m67 (24 位) 大勝→2 4 組→12 秒 19 (4 位) 支援・→42m49 (6 位) 予選 5 組→40 秒 83 (5 位) 予選 5 組→40 秒 83 (5 位) 本決勝 1 組→15 秒 97 (3 位) 本決勝 1 組→15 秒 97 (3 位) 本決勝 2 組→41 秒 11 (7 位) 予選 5 組→40 秒 83 (5 位) 本決勝 2 組→41 秒 11 (7 位) 予選 1 組→45 秒 97 (3 位) 本決勝 3 組→46 秒 05 (5 位)	第15位 第11位 予選敗位 第4位 第9位 第23 第13位 第13位 第10位 第20位 第23位 第20位 第20位 第20位 第21位
九州共立大学 いちご 株式会社宮崎銀行 いちご 九州共立大学 県立宮崎南高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西洋高等学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎大学教育学部所属中学校 宮崎大学教育学が 東立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎西美等学校 県立宮崎西美等学校 県立宮崎西美等学校 県立宮崎西美等学校 県立宮崎西美等学校 県立宮崎西美等学校 県立宮崎西美等学校 県立宮崎西美等学校 県立宮崎西美等学校	決勝→68m94 (11 位) 予選 5 組→12 秒 29 (6 位) 決勝→16 分 5 秒 27 (12 位) 予選 3 組→13 秒 49 (1 位)	第 11 位 予選敗 第 12 位 第 4 位 第 9 位 予選敗 第 13 位 第 13 位 第 10 位 第 20 位 第 20 位 第 8 位 第 29 位 第 21 位
いちご 株式会社宮崎銀行 いちご 九州共立大学 県立宮崎不澤高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎大学教育学部附属等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校	予選 5 組→12 秒 29 (6 位)	予選敗退 第 12 位 第 9 位 予選敗退 第 13 位 第 13 位 準決勝敗退 第 10 位 第 23 位 準決勝敗退 第 8 位 第 29 位 第 29 位 第 21 位
株式会社宮崎銀行 いちご 九州共立大学 県立宮崎不業高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎大学の高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校	決勝→16分5秒27 (12位) 予選3組→13秒49 (1位) 決勝→52m92 (9位) 予選2組→11秒06 (7位) 予選2組→48秒93 (7位) 決勝→14分42秒31 (13位) 決勝→16m98 (13位) 予選1組→14秒08 (5位) 準決勝1組→14秒10 (8位) 決勝→2m00 (10位) 決勝→36m27 (23位) 下選6組→10秒93 (3位) 準決勝2組→10秒97 (3位) 下選2組→8分26秒62 (8位) 決勝→8分39秒27 (8位) 決勝→6m19 (29位) 下選4組→12秒59 (6位) 決勝→59秒42秒07 (21位) 下選1組→1分1秒00 (2位) 決勝→59秒82 (6位) 決勝→5m70 (9位) 決勝→11m67 (24位) 決勝→42m49 (6位) 下選4組→12秒19 (4位) 準決勝1組→12秒13 (5位) 下選5組→40秒83 (5位) 準決勝1組→41秒11 (7位) 下選5組→45秒97 (3位) 準決勝1組→46秒05 (5位)	第 12 位 第 4 位 第 9 位 予選敗退 第 13 位 第 13 位 準決勝敗退 第 20 位 準決勝敗退 第 8 位 第 29 位 予選敗退
以方式" 九州共立大学 県立宮崎工業高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎商高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西工業高等学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎大学教育学部附属中学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校	予選 3 組→13 秒 49 (1 位) 決勝→13 秒 55 (4 位) 決勝→52m92 (9 位) 予選 2 組→11 秒 06 (7 位) 予選 2 組→48 秒 93 (7 位) 決勝→14 分 42 秒 31 (13 位) 予選 1 組→14 秒 08 (5 位) 準決勝 1 組→14 秒 10 (8 位) 決勝→15m23 (2 位) 決勝→36m27 (23 位) 予選 6 組→10 秒 93 (3 位) 李選 2 組→8 分 26 秒 62 (8 位) 決勝→6m19 (29 位) 予選 4 組→12 秒 59 (6 位) 決勝→59 分 42 秒 07 (21 位) 予選 1 組→1 分 1 秒 00 (2 位) 決勝→59 秒 82 (6 位) 決勝→5m70 (9 位) 決勝→11m67 (24 位) 表決勝→42m49 (6 位) 下選 4 組→12 秒 19 (4 位) 下選 5 組→40 秒 83 (5 位) 下選 5 組→46 秒 05 (5 位) 下選 1 組→45 秒 97 (3 位) 本決勝 1 組→46 秒 05 (5 位) 本決勝 2 組→46 秒 05 (5 位)	第4位 第9位 予選敗退 予選敗退 第13位 第13位 準決勝敗退 第2位 第23位 準決勝敗退 第8位 第29位 第29位 予選敗退
九州共立大学 県立宮崎工業高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西本大学高等学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎大学教育学部附属中学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校	決勝→52m92 (9 位) 予選 2 組→11 秒 06 (7 位) 予選 2 組→48 秒 93 (7 位) 決勝→14 分 42 秒 31 (13 位) 決勝→6m98 (13 位) 予選 1 組→14 秒 08 (5 位) 準決勝 1 組→14 秒 10 (8 位) 決勝→15m23 (2 位) 決勝→36m27 (23 位) ②	第9位 予選敗退 予選敗退 第13位 第13位 第2位 第2位 第23位 準決勝敗退 第8位 第29位 予選敗退 第21位
県立宮崎工業高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西本大学高等学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎大学教育学部附属中学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校	予選 2 組→11 秒 06 (7 位) 予選 2 組→48 秒 93 (7 位) 決勝→14 分 42 秒 31 (13 位) 決勝→6m98 (13 位) 予選 1 組→14 秒 08 (5 位) 準決勝 1 組→14 秒 10 (8 位) 決勝→2m00 (10 位) 決勝→15m23 (2 位) 決勝→36m27 (23 位) 予選 6 組→10 秒 93 (3 位) 準決勝 2 組→10 秒 97 (3 位) 予選 2 組→8 分 26 秒 62 (8 位) 決勝→8 分 39 秒 27 (8 位) 決勝→6m19 (29 位) 予選 4 組→12 秒 59 (6 位) 決勝→59 秒 42 秒 07 (21 位) 予選 1 組→1 分 1 秒 00 (2 位) 準決勝 2 組→1 分 0 秒 22 (2 位) 決勝→59 秒 82 (6 位) 決勝→5m70 (9 位) 決勝→42m49 (6 位) 下選 4 組→12 秒 19 (4 位) 準決勝 1 組→12 秒 13 (5 位) 下選 5 組→40 秒 83 (5 位) 準決勝 2 組→41 秒 11 (7 位) 下選 5 組→45 秒 97 (3 位) 準決勝 3 組→46 秒 05 (5 位)	予選敗退 予選敗退 第13位 第13位 第10位 第2位 第2位 第23位 準決勝敗退 第8位 第29位 予選敗退 第21位
県立宮崎南高等学校 県立小林高等学校 県立小林高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎大学教育学部附属中学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校	予選 2 組→48 秒 93 (7 位) 決勝→14 分 42 秒 31 (13 位) 決勝→6m98 (13 位) 予選 1 組→14 秒 08 (5 位) 準決勝 1 組→14 秒 10 (8 位) 決勝→15m23 (2 位) 決勝→36m27 (23 位) 予選 6 組→10 秒 93 (3 位) 李選 2 組→8 分 26 秒 62 (8 位) 決勝→8 分 39 秒 27 (8 位) 決勝→9 分 42 秒 07 (21 位) 予選 1 組→1 分 1 秒 00 (2 位) 決勝→59 秒 82 (6 位) 決勝→59 秒 82 (6 位) 決勝→5m70 (9 位) 決勝→11m67 (24 位) 表決勝→42m49 (6 位) 下選 4 組→12 秒 19 (4 位) 下選 4 組→12 秒 19 (4 位) 下選 4 組→12 秒 19 (4 位) 下選 5 組→40 秒 83 (5 位) 下選 5 組→46 秒 05 (5 位)	予選敗退 第13位 第13位 準決勝敗退 第2位 第23位 準決勝敗退 第8位 第29位 予選敗退 第21位
県立小林高等学校 県立宮崎南高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎工業高等学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎大学教育学部附属中学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校	決勝→14 分 42 秒 31 (13 位) 決勝→6m98 (13 位) 予選 1 組→14 秒 08 (5 位)	第 13 位 第 13 位 準決勝敗退 第 10 位 第 2 位 第 23 位 準決勝敗退 第 8 位 第 2 9 位 予選敗退 第 2 1 位
県立宮崎南高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎工業高等学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎大学教育学部附属中学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 東立宮崎西高等学校	決勝→6m98 (13 位) 予選 1 組→14 秒 08 (5 位)	第 13 位 準決勝敗退 第 10 位 第 2 位 第 23 位 準決勝敗退 第 8 位 第 29 位 予選敗退 第 21 位
県立宮崎南局等字校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎工業高等学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎大学教育学部附属中学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 東立宮崎商業高等学校 東立宮崎商業高等学校 東立宮崎商業高等学校	予選 1 組→14 秒 08 (5 位) 準決勝 1 組→14 秒 10 (8 位) 決勝→2m00 (10 位) 決勝→15m23 (2 位) 決勝→36m27 (23 位) 準決勝 2 組→10 秒 97 (3 位) 予選 6 組→10 秒 93 (3 位) 準決勝 2 組→10 秒 97 (8 位) 決勝→6m19 (29 位) 決勝→8 分 39 秒 27 (8 位) 予選 4 組→12 秒 59 (6 位) 決勝→9 分 42 秒 07 (21 位) 予選 1 組→1 分 1 秒 00 (2 位) 準決勝 2 組→1 分 0 秒 22 (2 位) 決勝→59 秒 82 (6 位) 決勝→5m70 (9 位) 決勝→42m49 (6 位) 準決勝 1 組→12 秒 13 (5 位) 予選 4 組→12 秒 19 (4 位) 準決勝 1 組→41 秒 11 (7 位) 予選 5 組→40 秒 83 (5 位) 準決勝 2 組→41 秒 11 (7 位) 予選 1 組→45 秒 97 (3 位) 準決勝 3 組→46 秒 05 (5 位)	準決勝敗退 第 10 位 第 2 位 第 23 位 準決勝敗退 第 8 位 第 29 位 予選敗退 第 21 位
県立宮崎商業高等学校 県立宮崎西高等学校 県立宮崎工業高等学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎大学教育学部附属中学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校	決勝→2m00 (10 位) 決勝→15m23 (2 位) 決勝→36m27 (23 位) 予選 6 組→10 秒 93 (3 位) 予選 2 組→8 分 26 秒 62 (8 位) 決勝→8 分 39 秒 27 (8 位) 決勝→6m19 (29 位) 予選 4 組→12 秒 59 (6 位) 決勝→9 分 42 秒 07 (21 位) 予選 1 組→1 分 1 秒 00 (2 位) 決勝→59 秒 82 (6 位) 決勝→5m70 (9 位) 決勝→11m67 (24 位) 決勝→42m49 (6 位) 予選 4 組→12 秒 19 (4 位) 李選 5 組→40 秒 83 (5 位) 予選 5 組→40 秒 83 (5 位) 予選 1 組→45 秒 97 (3 位) 準決勝 3 組→46 秒 05 (5 位)	第10位 第2位 第23位 準決勝敗退 第8位 第29位 予選敗退 第21位
県立宮崎西高等学校 県立宮崎工業高等学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎日本大学高等学校 宮崎日本大学高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 村・水久保・川添・山内) 田・松田・石田・清山) 日本体育大学 県立宮崎西高等学校	決勝→15m23 (2位)	第 2 位 第 23 位 準決勝敗退 第 8 位 第 29 位 予選敗退 第 21 位
県立宮崎工業高等学校 宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎日本大学高等学校 宮崎日本大学高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 村・水久保・川添・山内) 田・松田・石田・清山) 日本体育大学 県立宮崎西高等学校	決勝→36m27 (23位) 予選 6 組→10 秒 93 (3位) 準決勝 2 組→10 秒 97 (3位) 予選 2 組→8 分 26 秒 62 (8位) 決勝→8 分 39 秒 27 (8位) 決勝→6m19 (29位) 予選 4 組→12 秒 59 (6位) 決勝→9 分 42 秒 07 (21位) 予選 1 組→1 分 1 秒 00 (2位) 準決勝 2 組→1 分 0 秒 22 (2位) 決勝→5m70 (9位) 決勝→11m67 (24位) 決勝→42m49 (6位) 予選 4 組→12 秒 19 (4位) 準決勝 1 組→12 秒 13 (5位) 予選 5 組→40 秒 83 (5位) 準決勝 2 組→41 秒 11 (7位) 予選 1 組→45 秒 97 (3位) 準決勝 3 組→46 秒 05 (5位)	第 23 位 準決勝敗退 第 8 位 第 29 位 予選敗退 第 21 位
宮崎大学教育学部附属中学校 宮崎日本大学高等学校 宮崎大学教育学部附属中学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 村・水久保・川添・山内) 田・松田・石田・清山) 日本体育大学 県立宮崎西高等学校	予選 6 組→10 秒 93 (3位) 準決勝 2 組→10 秒 97 (3位) 予選 2組→8 分 26 秒 62 (8位) 決勝→8 分 39 秒 27 (8位) 決勝→6m19 (29位) 決勝→8 分 39 秒 27 (8位) 予選 4 組→12 秒 59 (6位) 決勝→9 分 42 秒 07 (21位) 予選 1 組→1 分 1 秒 00 (2位) 準決勝 2 組→1 分 0 秒 22 (2位) 決勝→59 秒 82 (6位) 決勝→5m70 (9位) 決勝→11m67 (24位) 決勝→42m49 (6位) 予選 4 組→12 秒 19 (4位) 準決勝 1 組→12 秒 13 (5位) 予選 5 組→40 秒 83 (5位) 準決勝 2 組→41 秒 11 (7位) 予選 1 組→45 秒 97 (3位) 準決勝 3 組→46 秒 05 (5位)	準決勝敗退 第 8 位 第 29 位 予選敗退 第 21 位
宮崎日本大学高等学校 宮崎大学教育学部附属中学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 村・水久保・川添・山内) 田・松田・石田・清山) 日本体育大学 県立宮崎西高等学校	予選 2組→8 分 26 秒 62 (8 位) 決勝→8 分 39 秒 27 (8 位) 決勝→6m19 (29 位) 決勝→6m19 (29 位) 予選 4組→12 秒 59 (6 位) 連決勝 2組→1 分 0 秒 22 (2 位) 決勝→59 秒 82 (6 位) 連決勝→2組→1 分 0 秒 22 (2 位) 決勝→5m70 (9 位) 決勝→11m67 (24 位) 決勝→42m49 (6 位) 連決勝 1 組→12 秒 13 (5 位) 予選 4 組→12 秒 19 (4 位) 準決勝 1 組→41 秒 11 (7 位) 予選 5 組→40 秒 83 (5 位) 準決勝 2 組→41 秒 11 (7 位) 予選 1 組→45 秒 97 (3 位) 準決勝 3 組→46 秒 05 (5 位)	第8位第29位
宮崎大学教育学部附属中学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 村・水久保・川添・山内) 田・松田・石田・清山) 日本体育大学 県立宮崎西高等学校	次勝→6m19 (29 位) 予選 4 組→12 秒 59 (6 位) 決勝→9 分 42 秒 07 (21 位) 予選 1 組→1 分 1 秒 00 (2 位) 準決勝 2 組→1 分 0 秒 22 (2 位) 決勝→59 秒 82 (6 位) 決勝→5m70 (9 位) 決勝→41 m67 (24 位) 決勝→42 m49 (6 位) 下選 4 組→12 秒 19 (4 位) 準決勝 1 組→12 秒 13 (5 位) 予選 5 組→40 秒 83 (5 位) 準決勝 2 組→41 秒 11 (7 位) 予選 1 組→45 秒 97 (3 位) 準決勝 3 組→46 秒 05 (5 位)	第 29 位 予選敗退 第 21 位
県立宮崎商業高等学校 県立小林高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎商業高等学校 村・水久保・川添・山内) 田・松田・石田・清山) 日本体育大学 県立宮崎西高等学校	予選 4組→12 秒 59 (6位) 決勝→9分 42 秒 07 (21位) 予選 1組→1分 1秒 00 (2位) 準決勝 2組→1分 0秒 22 (2位) 決勝→59 秒 82 (6位) 決勝→11m67 (24位) 決勝→42m49 (6位) 予選 4組→12 秒 19 (4位) 準決勝 1組→12 秒 13 (5位) 予選 5組→40 秒 83 (5位) 準決勝 2組→41 秒 11 (7位) 予選 1組→45 秒 97 (3位) 準決勝 3組→46 秒 05 (5位)	予選敗退第21位
県立小林高等学校 県立宮崎商業高等学校 県立宮崎西業高等学校 県立宮崎商業高等学校 村・水久保・川添・山内) 田・松田・石田・清山) 日本体育大学 県立宮崎西高等学校	決勝→9分42秒07 (21位) **	第21位
県立宮崎商業高等学校 県立宮崎石業高等学校 県立宮崎商業高等学校 村・水久保・川添・山内) 田・松田・石田・清山) 日本体育大学 県立宮崎西高等学校	予選 1 組→1 分 1 秒 00 (2 位) 準決勝 2 組→1 分 0 秒 22 (2 位) 決勝→59 秒 82 (6 位) 決勝→5m70 (9 位) 決勝→11m67 (24 位) 決勝→42m49 (6 位) 下選 4 組→12 秒 19 (4 位) 準決勝 1 組→12 秒 13 (5 位) 予選 5 組→40 秒 83 (5 位) 準決勝 2 組→41 秒 11 (7 位) 予選 1 組→45 秒 97 (3 位) 準決勝 3 組→46 秒 05 (5 位)	
県立宮崎商業高等学校 県立宮崎西業高等学校 県立宮崎商業高等学校 村・水久保・川添・山内) 田・松田・石田・清山) 日本体育大学 県立宮崎西高等学校	決勝→59 秒 82 (6 位) 決勝→5m70 (9 位) 決勝→11m67 (24 位) 決勝→42m49 (6 位) 予選 4組→12 秒 19 (4 位)	第6位
県立宮崎工業高等学校 県立宮崎商業高等学校 村・水久保・川添・山内) 田・松田・石田・清山) 日本体育大学 県立宮崎西高等学校	決勝→5m70 (9 位) 決勝→11m67 (24 位) 決勝→42m49 (6 位) 予選 4 組→12 秒 19 (4 位)	
県立宮崎工業高等学校 県立宮崎商業高等学校 村・水久保・川添・山内) 田・松田・石田・清山) 日本体育大学 県立宮崎西高等学校	決勝→11m67 (24位) 決勝→42m49 (6位) 予選4組→12秒19 (4位) 準決勝1組→12秒13 (5位) 予選5組→40秒83 (5位) 準決勝2組→41秒11 (7位) 予選1組→45秒97 (3位) 準決勝3組→46秒05 (5位)	
県立宮崎工業高等学校 県立宮崎商業高等学校 村・水久保・川添・山内) 田・松田・石田・清山) 日本体育大学 県立宮崎西高等学校	決勝→42m49 (6 位) 予選 4 組→12 秒 19 (4 位) 準決勝 1 組→12 秒 13 (5 位) 予選 5 組→40 秒 83 (5 位) 準決勝 2 組→41 秒 11 (7 位) 予選 1 組→45 秒 97 (3 位) 準決勝 3 組→46 秒 05 (5 位)	第9位
県立宮崎商業高等学校 村・水久保・川添・山内) 田・松田・石田・清山) 日本体育大学 県立宮崎西高等学校	予選 4 組→12 秒 19 (4位) 準決勝 1 組→12 秒 13 (5位) 予選 5 組→40 秒 83 (5位) 準決勝 2 組→41 秒 11 (7位) 予選 1 組→45 秒 97 (3位) 準決勝 3 組→46 秒 05 (5位)	第 24 位
村・水久保・川添・山内) 東田・松田・石田・清山) 日本体育大学 県立宮崎西高等学校	予選 5 組→40 秒 83 (5 位) 準決勝 2 組→41 秒 11 (7 位) 予選 1 組→45 秒 97 (3 位) 準決勝 3 組→46 秒 05 (5 位)	第6位
田・松田・石田・清山) 日本体育大学 県立宮崎西高等学校	予選 1 組→45 秒 97 (3 位) 準決勝 3 組→ 46 秒 05 (5 位)	準決勝敗退
日本体育大学 県立宮崎西高等学校		準決勝敗退
県立宮崎西高等学校	圣響 、2 公 / 利 07 / 16 /台)	準決勝敗退 予選敗退
	予選→2 分 4 秒 87 (16 位) 予選→53 秒 63 (30 位)	
木工即规辰未同寸于仪		予選敗退 第8位
県立延岡高等学校	予選→24秒 76 (16位)	予選敗退
宮崎市立檍中学校	予選→53 秒 87(16 位)	予選敗退
近畿大学 大学院	決勝→1 時間 15 分 55 秒 2(41 位)	第 41 位
宮崎県選抜	1 回戦→宮崎県 1-0 高知県 準々決勝→宮崎県 0-1 群馬県	第5位タイ
宮崎県選抜	2 回戦→宮崎県 2-3 広島県	2回戦敗退
選抜(井上・小村)	1 回戦→宮崎県 2-0 徳島県 2 回戦→宮崎県 0-2 兵庫県	2 回戦敗退
選抜(末吉・徳丸)	1 回戦→宮崎県 0-2 石川県	1回戦敗退
選抜(坂本・荒武)	2 回戦→宮崎県 2-0 山梨県 3 回戦→宮崎県 0-2 広島県	3 回戦敗退
京岐月選七		
	予選B組→3分49秒68(5位) 股者復活戦B組→ 3分38秒66(1位)	準決勝敗退
		1. =
ウは月ポクンスの本明	準決勝 С組→3分35秒40 (3位)	1 ()
宮崎県ボクシング連盟	準決勝 C 組→3 分 35 秒 40 (3 位) 1 回戦→坂口 (宮崎) 【判定負】 佐伯 (大阪)	1回戦敗退
宮崎県ボクシング連盟	準決勝 C 組→3 分 35 秒 40 (3 位) 1 □戦→坂口 (宮崎) 【判定負】 佐伯 (大阪) 2 □戦→濱村 (宮崎) 【判定負】 桑内 (香川)	1回戦敗退2回戦敗退
	準決勝 C 組→3 分 35 秒 40 (3 位) 1 回戦→坂口 (宮崎) 【判定負】 佐伯 (大阪) 2 回戦→濱村 (宮崎) 【判定負】 桑内 (香川) 2 回戦→中垣 (宮崎) 【判定勝] 内構 (山形) 準々決勝→中垣 (宮崎) 【判定勝小田切 (兵庫)	2回戦敗退
	準決勝 C 組→3 分 35 秒 40 (3 位) 1 □戦→坂口 (宮崎) 【判定負】 佐伯 (大阪) 2 □戦→濱村 (宮崎) 【判定負】 桑内 (香川)	2回戦敗退
日章学園高等学校	準決勝 C 組→3 分 35 秒 40 (3 位) 1 回戦→坂口 (宮崎) 【判定負】 佐伯 (大阪) 2 回戦→濱村 (宮崎) 【判定負】 桑内 (香川) 2 回戦→中垣 (宮崎) 【判定勝] 内構 (山形) 準々決勝→中垣 (宮崎) 【判定勝小田切 (兵庫)	2回戦敗退 第1位
	準決勝 C 組→3 分 35 秒 40 (3 位) 1 回戦→坂□ (宮崎) 【判定負】 佐伯 (大阪) 2 回戦→凛村 (宮崎) 【判定負】 桑内 (香川) 2 回戦→連桓 (宮崎) 【判定勝】内構 (山形) 準々決勝→中垣 (宮崎) 【判定勝川田切 (兵庫) 準決勝→中垣 (宮崎) 【判定勝】福來 (岩手) 決勝→中垣 (宮崎) 【判定勝】穴□ (奈良)	2回戦敗退 第1位
日章学園高等学校	準決勝 C 組→3 分 35 秒 40 (3 位) 1 回戦→坂口 (宮崎) 【判定負】 佐伯 (大阪) 2 回戦→源村 (宮崎) 【判定負】 桑内 (香川) 2 回戦→再垣 (宮崎) 【判定勝】内構 (山形) 準々決勝→中垣 (宮崎) 【判定勝川田切 (兵庫) 準決勝→中垣 (宮崎) 【判定勝】 福來 (岩手) 決勝→中垣 (宮崎) 【判定勝】 穴口 (奈良) 2 回戦→堤 (宮崎) 【判定勝】 池淵 (鳥取) 準々決勝→堤 (宮崎) 【判定勝】 築 (栃木) 準決勝→堤 (宮崎) 【判定6】 入湯 (奈良)	2回戦敗退 第1位
日章学園高等学校	準決勝 C 組→3 分 35 秒 40 (3 位) 1 回戦→坂口 (宮崎) 【判定負】 佐伯 (大阪) 2 回戦→源村 (宮崎) 【判定負】 桑内 (香川) 2 回戦→頂垣 (宮崎) 【判定勝】内構 (山形) 準々決勝→中垣 (宮崎) 【判定勝川田切 (兵庫) 準決勝→中垣 (宮崎) 【判定勝】福來 (岩手) 決勝→中垣 (宮崎) 【判定勝】穴口 (奈良) 2 回戦→堤 (宮崎) 【判定勝】池淵 (鳥取) 準々決勝→堤 (宮崎) 【判定勝】築 (栃木)	2 回戦敗退 第 1 位 第 3 位タイ 第 5 位タイ
日章学園高等学校	準決勝 C 組→3 分 35 秒 40 (3 位) 1 回戦→坂口 (宮崎) 【判定負】 佐伯 (大阪) 2 回戦→凍村 (宮崎) 【判定負】 桑内 (香川) 2 回戦→中垣 (宮崎) 【判定勝】内構 (山形) 準々決勝→中垣 (宮崎) 【判定勝川田切 (兵庫) 準決勝→中垣 (宮崎) 【判定勝】福來 (岩手) 決勝→中垣 (宮崎) 【判定勝】穴口 (奈良) 2 回戦→堤 (宮崎) 【判定勝】池淵 (鳥取) 準々決勝→堤 (宮崎) 【判定勝】 築 (栃木) 準決勝→堤 (宮崎) 【判定6】 池淵 (鳥取) 準々決勝→堤 (宮崎) 【判定6】 条 (栃木) 準決勝→堤 (宮崎) 【判定6】 平林 (千葉) 準々決勝→足 (宮崎) 【判定負】 本間 (北海道)	2 回戦敗退 第 1 位 第 3 位タイ 第 5 位タイ
	宮崎県選抜 選抜(井上・小村) 選抜(末吉・徳丸)	宮崎県選抜 2 回戦→宮崎県 2-3 広島県 選抜 (井上・小村) 1 回戦→宮崎県 2-0 徳島県 2 回戦→宮崎県 0-2 兵庫県 選抜 (末吉・徳丸) 1 回戦→宮崎県 0-2 石川県 選抜 (坂本・荒武) 2 回戦→宮崎県 2-0 山梨県 3 回戦→宮崎県 0-2 広島県 宮崎県選抜 ・黒木・石三・竹内・山中) *決勝 C 組→3 分 35 秒 40 (3 位)

宅奇体協 第214号 (平成29年12月)

第 72 回 国民体育大会 『2017 愛顔つなぐえひめ国体』

宮崎県選手団競技成績一覧②

±± ++	14 DII	1 1 □	п		ar =	/+ ⊞ =7 Δ9	/+ m
競技	種別	種目		名	所属	結果·記録	結果
		フリースタイル 61kg級	川野		自衛隊体育学校	2 回戦→川野 (宮崎) 【T フォール負】 乙黒 (山梨)	2回戦敗退
		フリースタイル 65kg級	比江島		青島青少年自然の家	2 回戦→比江島 (宮崎) 【Tフォール負】 乙黒 (山梨)	2回戦敗退
		グレコローマンスタイル 59kg級	江藤	祐貴	九州共立大学		2回戦敗退
	成年男子	グレコローマンスタイル 85kg級	渡邉	翔吾	日本文理大学	2 回戦→渡邉 (宮崎) 【T フォール負】角 (佐賀)	2回戦敗退
		グレコローマンスタイル 98kg級	中村	隆太	東洋大学	2 回戦→中村 (宮崎) 4-1 川村 (京都) 準々決勝→ 中村 (宮崎) 2-1 松本 (神奈川)	第3位タイ
		7 0 1 U 7777 170 3016 M				<mark>準決勝→</mark> 中村(宮崎)【T フォール負】木下(富山)	N12 III 1
		グレコローマンスタイル 130kg級		柾統		1 回戦→黒木(宮崎)【T フォール負】谷田(和歌山)	1回戦敗退
レスリング	女子	フリースタイル 53kg級	松下	翔子	県立日南振徳高等学校	1 回戦→松下(宮崎)【フォール負】平田(福岡)	1回戦敗退
		フリースタイル 50kg級	瀬ノ[」 巧	県立福島高等学校	1 回戦→瀬ノ□(宮崎)5-7 本田(鳥取)	1回戦敗退
		フリースタイル 60kg級	吉村	興貴	宮崎日本大学高等学校	1 回戦→吉村(宮崎)4-12 張原(石川)	1回戦敗退
		フリースタイル 66kg級	坂元	怜太	県立宮崎工業高等学校	2 回戦→坂元(宮崎)【T フォール負】早川(鹿児島)	2 回戦敗退
	少年男子	グレコローマンスタイル 55kg級	中村	真広	県立福島高等学校	1 回戦→中村 (宮崎) 【フォール勝】北村 (佐賀) 2 回戦→中村 (宮崎) 【Tフォール負】曽我部 (愛媛)	2 回戦敗退
	グサカリ	グレコローマンスタイル 74kg級	結城	隆登	県立福島高等学校	2回戦→結城(宮崎)【フォール負】池田(山形)	2 回戦敗退
		グレコローマンスタイル 96kg級	川﨑	大輝	県立福島高等学校	1 回戦→川崎(宮崎)【不戦勝】高橋(宮城) 2 回戦→川崎(宮崎)【フォール負】道免(広島)	2 回戦敗退
		グレコローマンスタイル 120kg級	培	晟道	 県立宮崎工業高等学校	1 回戦→境 (宮崎) 「「フォール勝」 田岡 (徳島) 2 回戦→境 (宮崎) 「フォール勝」 山室 (香川)	第3位タイ
		7 D J L T T T T T T T T T T T T T T T T T T	児	成坦	宗	準々決勝→境 (宮崎) 【Tフォール勝】 大黒 (福岡) 準決勝→境 (宮崎) 【Tフォール負】 仲里 (沖縄)	先 3 位 ダイ
		470 級	門川	翔哉	日拓測量設計	1 日目→84 (29位) 2日目→107 (27位) 最終日→133 (33位)	第 33 位
		470 极	Ш	哲生	宮崎カーフェリー株式会社	1 日日→ 64 (29 位) 2 日日→ 107 (27 位) 最終日→ 133 (33 位)	第33世
	成年男子	レーザー級	白井	健太	宮崎県セーリング連盟	1 日目→ 45 (45 位) 最終日→ 186 (46 位)	第 46 位
		国体ウインド	TE 020			1 7 7 17 (17 4) 2 7 7 22 (16 4) 5 40 7 52 (20 4)	77 00 H
		サーフィン級	四面	秀樹	宮崎県庁	1 日目→ 17(17 位) 2 日目→ 32(16 位) 最終日→ 52(20 位)	第 20 位
		セーリング	鈴木	身祐希	D-1 1 22	1 7 7 11 (20 %) 2 7 7 14 (10 %) 5 6 7 7 (20 %)	77 00 H
		スピリッツ級	山下	美紅	日本大学	1 日目→ 41 (20 位) 2 日目→ 54 (18 位) 最終日→ 66 (20 位)	第 20 位
	n = 1 =				福岡リハビリテーション		//
	成年女子	レーザーラジアル級	井戸	美幸	専門学校	1 日目→27 (27位) 2日目→101 (35位) 最終日→126 (35位)	第 35 位
セーリング		国体ウインド	1 00		1.0.124	1 7 9 9 (10 4) 9 7 7 9 (01 4) 7 7 (01 4)	
		サーフィン級	上對	悠	大分大学	1 日目→ 25 (18 位) 2 日目→ 50 (24 位) 最終日→ 75 (24 位)	第 24 位
			宮本	健吾			
		420 級		広大	県立日南振徳高等学校	1 日目→9 (9位) 最終日→26 (10位)	第10位
	少年男子						
		レーザーラジアル級	深江	哲平	県立日南振徳高等学校	1 日目→ 76(40 位) 最終日→ 90(36 位)	第 36 位
			PRJII	亜朱茄			
		420 級		杏依子	県立日南振徳高等学校	1 日目→4 (1位) 2日目→36 (6位) 最終日→24 (5位)	第5位
	少年女子		売りいし				
		レーザーラジアル級	大山	1 彩	県立宮崎海洋高等学校	1 日目→32 (31位) 2日目→56 (18位) 最終日→71 (20位)	第 20 位
		53kg級スナッチ				スナッチ 96kg(2 位)	第2位
		53kg級 C&J	中村	友生	県立みやざき中央支援学校	クリーン & ジャーク 108kg(9 位) トータル 204kg(5 位) ※得点対象外	第9位
	成年男子	56kg級スナッチ				記録なし	記録なし
		56kg級 C&J	德永	亮汰	日本体育大学	クリーン & ジャーク 122kg (9 位) 記録なし	第9位
		62kg級スナッチ				スナッチ 128kg (1位)	第1位
		62kg級 C&J	高尾	宏明	自衛隊体育学校	クリーン & ジャーク 156kg (1位) トータル 284kg (1位) ※得点対象外	第1位
		85kg級スナッチ				スナッチ 125kg (12位)	第12位
		85kg級 C&J	青野	靖希	県立日南くろしお支援学校	スノッテ 125kg (12 1位) クリーン&ジャーク 174kg (1位) トータル 299kg (3位) ※得点対象外	第12位
ウェイト リフティング		-					
377127	女子	63kg級スナッチ	内門	沙綾	早稲田大学	スナッチ 76kg (13位)	第13位
		63kg級 C&J				クリーン & ジャーク 102kg (10 位) トータル 178kg (13 位) ※得点対象外	第10位
		53kg級スナッチ	五中	涼	県立小林高等学校	スナッチ 80kg (13位)	第13位
		53kg級 C&J				クリーン & ジャーク 103kg(10 位) トータル 183kg(11 位)※得点対象外	第10位
	少年男子	56kg級スナッチ	寺嶋	遥輝	県立佐土原高等学校	スナッチ 85kg (9位)	第9位
		56kg級 C&J				クリーン& ジャーク 101kg (10位) トータル 186kg (10位) ※得点対象外	第 10 位
		62kg級スナッチ	宮原	翔角	県立小林高等学校	スナッチ 101kg (2位)	第2位
		62kg級 C&J	·+=			クリーン & ジャーク 119kg (7 位) トータル 220kg (5 位) ※得点対象外 マッペーンを	第7位
		ポイントレース		由宇	明星大学	予選→途中棄権	予選敗退
		ケイリン	_	一志	日本大学	1 回戦 6 組→11 秒 691 (1位) 2 回戦 2 組→6 位	2回戦敗退
	成年男子	スプリント		駿佑	宮崎大学	予選→13 秒 331(34 位)	予選敗退
		スクラッチ		祐一郎	日本大学	予選 2 組→7 位 決勝→20 位	第 20 位
		ロード		駿佑	宮崎大学	決勝→2 時間 56 分 59 秒 7 (31 位)	第31位
		ロード		由宇	明星大学	決勝→途中棄権	途中棄権
	女子	ケイリン		杏奈		1 回戦 6 組→3 位 敗者復活戦 2 組→3 位	敗者復活戦敗退
	.	スクラッチ		萌美	日本競輪学校	予選 1 組→6 位	予選敗退
自転車		1kmタイムトライアル		弘樹	県立都城工業高等学校	決勝→1分10秒251 (19位)	第 19 位
		ケイリン		慶太	延岡学園高等学校	1 回戦 6 組→4 位 敗者復活戦 3 組→4 位	敗者復活戦敗退
		スプリント		明乃丞		予選→11 秒 781 (17 位)	予選敗退
	少年男子	ポイントレース		佑介	 県立都城工業高等学校	予選 2 組→ 3 位	第 16 位
		スクラッチ		航大		予選 2 組→5 位 決勝→15 位	第 15 位
		ロード		慶太	延岡学園高等学校	決勝→3 時間 9 分 51 秒 7 (10 位)	第 10 位
		ロード		航大		決勝→途中棄権	途中棄権
	男子	チームスプリント			(松本・吉武・出ッ所)	予選→1分22秒310 (38位)	予選敗退
	27 J	チームパシュート	_		陥・枝村・前畠・石川)	予選→4分36秒458 (28位)	予選敗退
	女子	チームスプリント		宮崎県選	抜(那須・岩元)	予選→59 秒 128 (8 位) 最終順位→8 位	第8位

第 72 回 国民体育大会 『2017 愛顔つなぐえひめ国体』

宮崎県選手団競技成績一覧③

競 技	種別	種 目	氏 名	所属	結果・記録	結 果
ソフト	成年男子		宮崎県選抜(鹿島	井口一・井口介・上村・中村)	2 回戦→宮崎県 1-2 群馬県	2回戦敗退
テニス	少年男子	団体	宮崎県選抜(川	﨑・森田・田中・渡辺・坂本)	1 回戦→宮崎県 3-0 茨城県 2 回戦→宮崎県 3-0 青森県 3 回戦→宮崎県 1-2 奈良県	3回戦敗退
	成年女子		宮崎県選抜	(向山・多武・内田)	予選リーグ→宮崎県 0-3 三重県 <mark>予選リーグ</mark> →宮崎県 0-3 兵庫県 予選リーグ→宮崎県 1-3 福井県	予選リーグ 敗退
卓球	少年男子	団体	宮崎県選抜	(熊本・松下・德村)	2 回戦→宮崎県 3-2 福島県 3 回戦→宮崎県 0-3 静岡県	3 回戦敗退
	少年女子		宁 佐月深北	(多武・池田・山口)	予選リーグ→宮崎県 3-1 香川県 予選リーグ→宮崎県 1-3 福井県	予選リーグ
	少年女丁		占呵乐进协		予選リーグ→宮崎県 1-3 岐阜県 予選リーグ→宮崎県 0-3 神奈川県	敗退
軟式野球	成年男子	団体		宮崎県選抜	1 回戦→宮崎県 1-6 埼玉県	1回戦敗退
	成年男子		宮崎県選抜	抜(末田・堀・別府)	予選 1 回戦→宮崎県 3-0 広島県 予選 2 回戦→宮崎県 0-3 福島県	予選敗退
相 撲		団体			予選3回戦→宮崎県 0-3 青森県 予選1回戦→宮崎県 1-4 愛知県 予選2回戦→宮崎県 0-5 岩手県	
	少年男子		宮崎県選抜(丸	∐・甲斐・松本・有馬・田岡)	予選3回戦→宮崎県 0-5 熊本県	予選敗退
		国体大障害飛越競技	松田 靖久	県立都城農業高等学校	決勝→失権	失権
		スピードアンドハンディネス競技	中山 敏	JRA 宮崎育成牧場	決勝→1 分 44 秒 81 (22 位)	第 22 位
		ダービー競技	福永 拓也	綾町産業活性化協会綾馬事公苑	決勝→失権	失権
	成年男子	国体総合馬術競技	河田 諒	JRA 宮崎育成牧場	1 日目→59.5(11 位) 2 日目→障害飛越 8	第10位
馬術					最終成績→67.5 (10 位)	
		六段障害飛越競技	松田靖久	県立都城農業高等学校	決勝→飛越回数 1 減点 4 (12 位) 決勝→1060 (13 位)	第12位
		トップスコア競技 標準障害飛越競技	河田 諒 松田 麻実	JRA 宮崎育成牧場 県立都城農業高等学校	決勝 →1 分 6 秒 00 減点 8 (20 位)	第13位第20位
	成年女子	標準障害飛越競技 ダービー競技	茜ヶ久保知佳	JA 宮崎中央	決勝→2 分 8 秒 08 減点 15 (13 位)	第13位
フェン		フルーレ団体			1 回戦 1 試合目→宮崎県 1-2 岩手県 1 回戦 2 試合目→宮崎県 1-2 山口県	W 12 III
シング	成年男子	エペ団体	宮崎県選抜	(永田・山下・曽我部)	1 回戦 1 試合目→宮崎県 0-3 島根県 1 回戦 2 試合目→宮崎県 0-3 茨城県	
柔道	少年男子	団体	宮崎県選抜(佐	野・吉元・吉野・棚橋・羽田野)	1 回戦→宮崎県 1-4 奈良県	1回戦敗退
\/7.	成年男子				1 回戦→宮崎県 14-0 福島県 準々決勝→ 宮崎県 10-8 高知県	第 3 位タイ
ソフト ボール	以十分」	団体		宮崎県選抜	準決勝→宮崎県 4-19 愛媛県	おり位と行
11. 75	少年男子				1 回戦→宮崎県 0-2 愛媛県	1回戦敗退
	成年女子	-	宮崎県選抜	(工藤・肥田木・遠山)	1 回戦→宮崎県 0-2 高知県	1回戦敗退
バドミントン	小ケ田フ	団体	向 休日 2		2 回戦→宮崎県 2-0 富山県 3 回戦→宮崎県 2-0 福島県 3 回戦→宮崎県 2-0 福島県 3 回戦→宮崎県 2-0 福島県	# 0 <i>I</i>
	少年男子		呂崎県選抜	(長峰・岩切・小川)	準々決勝→宮崎県 2-0 大阪府 準決勝 →宮崎県 2-0 岡山県 決勝→宮崎県 0-2 熊本県	第2位
					予選 →168 点 (2 位) 決勝T回戦→ 宮崎県 79-92 香川県	
		団体(遠的)	宮崎県選打	抜(矢野・牧・後藤)	5~8位決定戦→37点(6位)	第6位
	成年男子	PH (1545)	点体目 224	ナ (左照3 - 株 - 冬本)	<mark>予選→21 中(3 位) 決勝 T1 回戦→</mark> 宮崎県 10-10 長野県 8 競射 7	本 つ /士
弓 道		団体(近的)	占呵 宗进f	抜(矢野・牧・後藤)	<mark>準決勝→</mark> 宮崎県 10-11 大分県 3位決定戦→宮崎県 5-4 愛媛県	第3位
		団体(遠的)	宮崎県選抜	(妹尾・市来・田中)	予選→86 点 (19 位)	予選敗退
	成年女子	団体(近的)	宮崎県選抜	(妹尾・市来・田中)	予選→18 中 (3位) 決勝 T1 回戦→ 宮崎県 9-8 岐阜県	第3位
		50m3 × 40M	持永 洋壮	株式会社宮交シティ	準決勝→宮崎県 7-10 熊本県 3 位決定戦→宮崎県 6-3 新潟県 予選→1160 (2位) 決勝→436.7 (3位)	第3位
		AP60M	宮田 朋幸	宮崎県警察	予選→548(11位)	予選敗退
		10mS60M			予選→555.2 (44位)	予選敗退
	成年男子	10mP60M	高山 正大	株式会社セブンイレブン・ジャパン	予選→589.6 (47位)	第 47 位
		CP60M			精密射撃→279 (17位) 速射 →279	第 24 位
ライフル			甲斐 和典	宮崎県警察	合計→558 (24位)	35 Z4 IX
射撃		CP30M			決勝→277 (30 位)	第30位
		50m3 × 20W	松本 靖世		予選→ 577(3 位)	第5位
	成年女子	50mP60W 10mS40W		株式会社宮交シティ	決勝→613.8 (3位) 予選→395.4 (26位)	第3位 予選敗退
		10mP40W	宮下 育実		決勝→413.4 (16位)	第16位
	少年女子	10mS40JW	西村 彩希	宮崎日本大学高等学校	予選→392.4 (31位)	予選敗退
	成年男子	団体		北・下窪・山下・今東・長友)	1 回戦→宮崎県 3-1 福島県 2 回戦→宮崎県 2-3 茨城県	2回戦敗退
剣道	成年女子	団体	宮崎県選抜	(福川・興梠・増田)	1 回戦→宮崎県 1-2 兵庫県	1回戦敗退
	少年男子	団体		林·甲斐·石本·山下·清家)	1 回戦→宮崎県 4-0 福島県 2 回戦→宮崎県 0-4 愛媛県	第5位タイ
		ボルダリング競技	尾崎 大祐		予選→46 位	予選敗退
山岳	成年男子		山崎 健誠	ボルダリングジム スムージー		1
		リード競技	尾崎 大祐 山崎 健誠		予選→39 位	予選敗退
		_	山峒滩柱弧		<mark>予選 1 組→</mark> 42 秒 195(2 位)	
		カナディアンシングル 200m			決勝→44秒 223 (6位)	第6位
	成年男子	±1=0.753	松田裕介	有限会社松田商店	予選 1 組→ 2 分 3 秒 543(4 位) 準決勝→ 1 分 57 秒 572(3 位)	MT 4 H
		カナディアンシングル 500m			決勝→1分52秒993 (4位)	第4位
カヌー (スプリント)		カヤックシングル 200m			予選 1 組→45 秒 412 (2 位) 準決勝 1 組 →46 秒 739 (3 位)	第9位
(7,7,7,1)			谷口 夢結	宮崎大学	決勝→48 秒 814 (9位)	
	成年女子	カヤックシングル 500m			予選 2 組→2 分 9 秒 5 31 (5 位) 準決勝→2 分 8 秒 0 17 (5 位)	準決勝敗退
		カナディアンシングル 200m	島津 早耶子	株式会社テレビ宮崎	予選 2 組→53 秒 666(1 位)	第2位
		カナディアンシングル 500m			予選 1 組→2 分 18 秒 075(2 位) 決勝→2 分 16 秒 327(3 位)	第3位

宅奇体協 第214号 (平成29年12月)

第 72 回 国民体育大会 『2017 愛顔つなぐえひめ国体』

宮崎県選手団競技成績一覧④

競技	種 別	種 目	氏 名	所属	結 果 ・ 記 録	結 果		
	少年男子	カヤックフォア 200m	宮崎県選抜(前	川・大岩根・田村・藤巻)	予選 1 組→36 秒 788 (4 位) 準決勝→37 秒 449 (2 位) 決勝→38 秒 340 (7 位)	第7位		
カヌー	2 7233	カヤックフォア 500m	宮崎県選抜(前	川・大岩根・田村・藤巻)	予選 2 組→1 分 37 秒 863(2 位) 決勝→1 分 36 秒 445(7 位)	第7位		
(スプリント)				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	予選 2 組→ 49 秒 666 (3 位) 準決勝 1 組→ 50 秒 694 (2 位)			
	少年女子	カヤックシングル 200m	谷脇 知那	県立宮崎大宮高等学校	決勝→53 秒 666 (8位)	第8位		
		カヤックシングル 500m			予選 2 組→2 分 9 秒 334 (1 位) 決勝→2 分 6 秒 982 (4 位)	第4位		
カヌー	->	カヤックシングル 25 ゲート	/// ++		決勝→152.43 (13位)	第13位		
(スラローム)	成年女子	カヤックシングル 15 ゲート	後藤 由美	宮崎江南病院	決勝→122.82 (13位)	第13位		
	成少男女	団体	宮崎県選抜(吉良・	瀬戸□・松本・新名・永島)	1 回戦→宮崎県【内容負】兵庫県	1回戦敗退		
		組手個人 軽量級	松本 裕也	宮崎県警察	1 回戦→松本 (宮崎) 3-1 山崎 (山形) 2 回戦→松本 (宮崎) 0-2 大浦 (奈良)	2回戦敗退		
	成年男子	組手個人 中量級	新名 佑悟	宮崎産業経営大学	2 回戦→新名(宮崎)【内容負】鹿島(神奈川)	2回戦敗退		
空手道		組手個人 重量級	永島 誠也	□章学園高等学校	1 回戦→永島(宮崎) 2-4 関□ (東京)	1回戦敗退		
	成年女子		八頭司 歩	宮崎産業経営大学	2 回戦→八頭司 (宮崎) 1-0 岡本 (岡山) 3 回戦→八頭司 (宮崎) 0-2 川村 (愛媛)	3回戦敗退		
	少年男子	組手個人	吉良 竜星	宮崎第一高等学校	1 回戦→吉良(宮崎)0-1 森(福井)	1回戦敗退		
	少年女子		瀬戸口文音	古明为 同寸于仅	2 回戦→瀬戸□(宮崎)【判定負】酒井(長野)	2回戦敗退		
銃剣道	成年男子	団体	宮崎県選抜	(竹井・中武・上村)	2 回戦→宮崎県 1-2 山形県	2回戦敗退		
如因	少年男子		宮崎県選抜	(安藤・井上・伊達)	1 回戦→宮崎県 0-3 石川県 指定 T1 回戦→宮崎県 0-3 北海道	縦トーナメント敗退		
		トラップ団体	宁岭 但强块	(牧野・森・竹田)	第1ラウンド→43(47位) 第2ラウンド→86(46位)			
	クレー 射撃 成 年	トラフラ団体	古呵示选派	. (1X±) AA 11Ш/	第3ラウンド→128(46位) 最終成績→170(47位)			
			牧野 正範		最終成績→26 (141位)	第 47 位		
,,,,,		トラップ個人	森 英典	宮崎県クレー射撃協会	最終成績→73 (90 位)			
			竹田 稔		最終成績→71 (104位)			
	成年女子	演技競技団体	宮崎県選抜	(澄川・金泉・浦山)	1 回戦→宮崎県 0-5 神奈川県	1回戦敗退		
なぎなた		試合競技団体			1 回戦→宮崎県 0-3 福井県	1回戦敗退		
	少年女子	演技競技団体	宮崎県選	抜(浦山・橋□)	1 回戦→宮崎県 0-5 静岡県	1回戦敗退		
		団 体	宮崎県選抜	(馬渡・菅・稲田)	1 日目→219 (15位) 2 日目→216			
				, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	合計→435 (12 位)			
	成年男子		馬渡 清也	専修大学	最終成績→144 (32位) ※得点対象外	第12位		
		個 人	菅 卓人	東海大学九州	最終成績→140 (9位) ※得点対象外			
			稲田 塁仁	スポーツデザイン KK	最終成績→151 (85位) ※得点対象外			
		団 体	宮崎県選抜	(森満・竹下・木村)	1 日目→223 (23位) 2 日目→224			
					合計→447 (22位)	l		
ゴルフ	女 子			森満 絢香	最終成績→149 (71位) ※得点対象外	第22位		
		個 人	選手	竹下 美鈴	最終成績→152 (94位) ※得点対象外	- 1		
				木村 鈴菜	最終成績→146 (48位) ※得点対象外			
		団体	宮崎県選抜(井戸川・山本・夏伐)	1 日目→238 (18 位) 2 日目→236			
					合計→474 (22 位)			
	少年男子			井戸川純平	最終成績→153 (37位) ※得点対象外	第 22 位		
		個 人	選手	山本 敬三	最終成績→154 (42位) ※得点対象外			
				夏伐 蓮	最終成績→167 (78 位) ※得点対象外			

平成29年度 ——————— みやざき県民総合スポーツ祭

本年度も、平成29年6月3日(土) KIRISHIMA 木の花ドームにて、みやざき県民総合スポーツ祭の総合開会式が開催されました。翌日の4日(日)をメイン開催日として、宮崎市を中心に9市9町60会場で実施されました。各市町村の入場行進も年々盛り上がりを見せており、県立宮崎大宮高等学校と県立宮崎西高等学校ダンス部がダンスを披露し賑やかな開会式になりました。開会式の午後には、SALKO(サルコー)ウォーキング大会を実施しされました。競技は、市郡対抗の部47競技と交流・レクリエーションの部12競技の計59競技の大会となり、約1万7千人が参加しました。(スキー競技は2月実施予定)



宮崎市内のスポーツ少年団による入場



宮崎大宮高等学校と宮崎西高等学校のダンス部



新富町:長友幸雄氏 (ソフトボール競技) の選手宣誓



入場行進の様子



入場行進の様子



表彰式の様子

平成29年度 みやざき県民総合スポーツ祭 結果一覧

◇市郡対抗の部(48)

種目	部	門:	等	1位	2位	3位	
陸上競技	男	子	z	宮崎市	延岡市	日南市	
P至 工	女	-	Z	宮崎市	東諸県郡	日南市	
水_泳	男	3	z	*	*	*	
(クラス別に実施)	女	-	Z	*	*	*	
	男子	1	部	小林市(栄球會)	都城市 (姫城クラブ)	串間市 日南市(日南VC)	
バレーボール	נפ	2	部	日南市(日南球友)	串間市	都城市(山之口) 西諸県郡(ドリーム)	
אל או	女子	1	部	宮崎市 (ウェンディーズ)	宮崎市 (Mix Ladies)	延岡市(川中クラブ) 都城市(M.S.T)	
	ΧJ	2	部	宮崎市(たんぽぽ)	宮崎市(Mクラブ)	延岡市(にししな) 都城市(スイング)	
軟式野球	男子	一般(の部	東臼杵郡 (田中病院)	西臼杵郡 (五ヶ瀬ジョーカーズ)	児湯郡(サプライズ) 宮崎市(九州電力宮崎)	
# 火工 \± / **/	נפ	成年の	の部	都城市(都城クラブ)	小林市 (ポワロー40's)	串間市(一休) 日南市(保険ネット)	
	男子	А		都城地区A	都城地区B	日向市A 児湯郡B	
ソフトテニス	27.3	В		都城地区A	宮崎市A	都城地区B 宮崎市B	
7717=X	女子	А	ı	都城地区	延岡市	児湯郡	
	נצ	В		都城地区A	宮崎市A	延岡市A 西都市	
	男子	成	年	都城市A	宮崎市A	延岡市A 日南市A	
	נפ	壮	年	宮崎市A	宮崎市B	児湯郡 延岡市C	
卓球	女子	成	年	宮崎市	日南市	都城市 延岡市B	
	ΧJ	壮	年	児湯郡	延岡市A	宮崎市 日南市	
	男女	男女 ラージ ボール		延岡市A	宮崎市B	えびの市A 宮崎市A	
弓道	男子			延岡市	都城市①	宮崎市④	
一 一	女 子			西都市	西都市 都城市①		
		1 剖	βA	児湯郡	宮崎市	日向市	
ラグビー	男子	1 部	ßB	日南市	都城市		
		2	部	宮崎市	児湯郡		
		_	般	宮崎市	日南市	都城市 延岡市	
サッカー	男子	さわ∜	かート	宮崎市	日向市	西臼杵郡	
		さわ∜ Bパ-	かート	日南市	児湯郡	延岡市	
	男子	_	般	都城市	日向市	延岡市 宮崎市A	
バスケットボール	女子	-	般	宮崎市	都城市	小林市 西都市	
	シニ	ニアの	部	日向市	宮崎市	西都市	
柔道	Ę	男 子		延岡市	東臼杵郡	西都市 児湯郡	

種目	部	門等	1位	2位	3位
	男子女子		宮崎市	延岡市	都城市 北諸県郡
剣道			延岡市	宮崎市	都城市
	_	-般1部	西臼杵郡	都城市	西都市B
相撲	青	年の部	宮崎市	西臼杵郡	
	_	-般2部	えびの市	西都市	
	男子	体操1部	都城市	延岡市	宮崎市
体操	女子	体操1部	宮崎市		
	男子	新体操 1 部	宮崎市	都城市	
馬術	総	合	東諸県郡	宮崎市	都城市
クレー射撃	絲	合	宮崎市A	都城市	宮崎市B
		1 部	日南市①	都城市①	日南市②
	男子	2 部	日南市①	東臼杵郡①	都城市①
山 岳		1 部	日南市①	宮崎市①	都城市①
	女子	2 部	都城市①	日南市①	都城市②
	男子	1 部	宮崎市(檍クラブ)	東臼杵郡	都城市 西臼杵郡
		2 部	小林市	延岡市	宮崎市(雁ヶ音) 西都市
ソフトボール		— 般	日向市	都城市	延岡市
		さわやか	宮崎市 (宮崎レディース)	えびの市、西都市、 児湯郡	
1010	一般男子		宮崎市A	宮崎市B	西都市 日向市
バドミントン			宮崎市A	日向市	宮崎市B 延岡市A
	Ē	男子	宮崎市A	延岡市A	都城市A 宮崎市B
テニス	3	女 子	宮崎市A	都城市A	宮崎市C 宮崎市B
	-	さわやか	児湯郡	宮崎市A	宮崎市B
ウエイト リフティング	4]体の部	宮崎市	小林市	西諸県郡
/\~/ \b'+*	J	成年男子	延岡市A	小林市	宮崎市A 宮崎市B
ハンドボール	J	成年女子	日向市	小林市	延岡市 都城市
自転車	総	合	宮崎市	都城市	延岡市
	男	3子1部	宮崎市	日南市	都城市 串間市
レスリング	男	子2部	宮崎市	日南市	都城市
	総	合	宮崎市	日南市	都城市
ライフル			*	*	*

平成29年度 みやざき県民総合スポーツ祭 結果一覧

種目	部門	事	1位	2位	3位
アマチュア ボクシング	総合		宮崎市		
AT ALL YE	市郡	の部	都城市A	児湯郡	小林市
銃剣道	自衛隊	家の部	第43普普通科連隊 第2中隊A	第43普通科連隊 重迫擊砲中隊A	第43普通科連隊 重迫擊砲中隊B
フェンシング			*	*	*
ボート			*	*	*
アーチェリー	男 子	総合	延岡市A	宮崎市A	延岡市C
, , , 1	女 子	総合	延岡市A	宮崎市A	*
セーリング			*	*	*
ホッケー	一般	男子	日向市(日向クラブ)	延岡市(延岡クラブ)	宮崎市(宮崎市クラブ) 東臼杵郡(門川)
M99 —	一般	女子	児湯郡 (児湯クラブ2)	児湯郡 (児湯クラブ1)	延岡市 (のべおかクラブ)
	男子	組手	児湯郡A	西都市	宮崎市A
空手道	男子	総合	児湯郡	日南市	宮崎市
	女子	総合	宮崎市	児湯郡	日向市
スキー			平成30年2月実施予定		
なぎなた			*	*	*
カヌー			*	*	*
ボウリング	総	合	宮崎市	日南市	都城市
少林寺拳法			*	*	*
グラウンド・ゴルフ			*	*	*
ゲートボール	総	合	都城市 (都城友の会A)	西諸県郡(並木)	宮崎市(中央)
	トカマン	スポレク 部	宮崎市(FIT)	宮崎市(SUPER Z)	
ソフト バレーボール	トカヤ	フリー 部	宮崎市(大和Black)	日向市(ワンピース)	
		ノルバー 部	小林市 (チームR赤組)	日向市(ひむか)	
ターゲット・バード ゴルフ	総	合	日南市A	日南市B	えびの市A
綱引	混	合	日向市 (チームたんぽぽ)	日南市 (アッサリ日南)	日南市 (日南引っ張られ隊)
バウンドテニス	総	合	宮崎市(清武B.T)	北諸県郡 (三股チャレンジB.T)	宮崎市 (東大宮B.T)
四半的弓道	総	合	日向市 (日向堀一方)	日南市(日南A)	延岡市(延岡)
	男子 (50g	-1部 表代)	小林市(ホープ)	宮崎市(アシスト)	延岡市 (レオクラブ)
ミニバレーボール	男子 (60歳	·2部 歳代)	宮崎市(ダッシュ)	西都市 (マチマチC)	小林市(旬)
ニーバレーボール	女子 (50a	·1部 歳代)	小林市(キュート)	小林市(あぐり)	延岡市 (ミスクラブ)
		·2部 歳代)	宮崎市 (ランチ・ママ)	延岡市(ヤングB)	小林市(クリア)

種目	部門等	1位	2位	3位
ミニテニス	総合	宮崎市(マンゴー)	都城市(アヤメ)	延 岡 市(今 山) 児湯郡(児湯郡 A)
ペタンク	総合	小林市(ホタル2)	都城市(都城 A)	小林市(中央5) 北諸県郡(三股B)
	交 流	小林市 (みやま)	小林市(中央1)	

◇交流競技・レクリエーションの部(12)

武術太極拳	<u>1</u>] 体	延岡市 (はまゆう延岡)	西都市 (西都レディース)	日向市 (はいからさん)
ユニカール	ジュニアの部		ポッテチ	カールジュニア	ワイワイキッズ
ユニガール	_	般の部	児湯郡 (キャプテンコナミ)	児湯郡 (新富フルーツミックス)	宮崎市 (3丁目の仲間)
	エアロ	コビックの 部	北諸県郡 (三股中エアロビック) 児湯郡(セミコンキッドビクス C)		児湯郡 (WLA)
エアロビック		ヒップ・ホップ 部門	宮崎市 (リブ・カメリカ)		
17 0009	エ ン ジョイ の部	ダンス 部門	北諸県郡 (FG・SPLASH)		
		その他 部門	西都市 (西都 POP - M エイサー)		
	ジャンプ団体シャトル団体団体総合		都城市	小林市 A	小林市 B
トランポリン			都城市	小林市 A	小林市 B
			都城市	小林市 A	小林市 B
フライング ディスク			*	*	*
3B体操					
スポーツ チャンバラ			*	*	*
卓球バレー	:	チーム	宮崎市 (花山手卓球バレー A)	小林市 (小林スポーツ振興会A)	宮崎市 (花山手卓球バレー B)
サーフィン	チーム		日南市	日向市	宮崎市A
スポーツ吹き矢	:	チーム	宮崎市 (宮崎中央フェニックス)	児湯郡・小林市 (児湯・小林混成)	宮崎市 (佐土原中央)
ウォーキング					

※個人種目の成績・結果については、

本会ホームページで掲載しておりますのでご覧ください。

本会ホームページ URL http://www.miyazakiken-taikyo.jp/

→「地域スポーツ振興」→「みやざき県民スポーツ祭結果」

宮崎体協 第214号 (平成29年12月)

第8回 宮崎チャレンジマッチ 「空手道続技大会」

第8回チャレンジマッチ「空手道競技大会」を、宮崎日日新聞社・MRT 宮崎放送・UMK テレビ宮崎・ 県教育委員会・県体育協会の主催で、6月17日から2日間にわたり、KIRISHIMA ツワブキ武道館で 開催いたしました。

この事業は、全国でもトップの競技力を誇る高校の強豪チームを招待し、本県の有望な高校生チームとの招待試合や県内小中学生を対象に交流イベント等を実施することにより、スポーツに対する関心を高め、同時に競技力向上を目指そうとするものです。

Program

■ 大会前日 6/17 (土)

◎【開会式】 13:00 ~ 13:20 KIRISHIMA ツワブキ武道館

◎【組**手テクニックセミナー**】 13:30 ~ 17:00 KIRISHIMA ツワブキ武道館

(小学4年生~中学生87名、高校生220名)

講師には、現役日本代表選手の、篠原浩人氏、工藤開氏にしていただきました。小学4年生~中学生と高校生の2グループに分け、交互に指導をしていただき、貴重な体験になりました。

■ 大会当日 6/18 (日)

◎【開始式セレモニー】 9:00 ~ 9:20 会場: KIRISHIMA ツワブキ武道館

◎【チャレンジマッチ】 9:30 ~ 14:30 会場: KIRISHIMA ツワブキ武道館

◎【表彰式及び閉会式】 14:30 ~ 15:00 会場: KIRISHIMA ツワブキ武道館









開会式の様子

今回の大会は、長崎県を除く九州各県の選抜チームと、対する本県は、宮崎第一高校と日章学園高校で構成する宮崎選抜チームの男女各 4 チームで挑みました。結果的には、男女とも宮崎 A チームが優勝し、レベルの高い試合が展開され、今後につながる内容となりました。本県の選手・指導者及び県空手道連盟の役員の方々にとって、このイベントは貴重な経験となったことと思います。今後の更なる活躍が期待されます。〈参加人数〉

○6月17日(土) 組手テクニックセミナー: 300名 観客: 200名 計: 500名

○6月18日(日) 選手・監督・役員・補助員:250名 観客:350名 計:600名 **合計1,100名**

■組手テクニックセミナー

■開始セレモニー・・・













組手テクニックセミナーの様子

協賛品贈呈

■チャレンジマッチ













表彰式及び閉会式







宮崎体協 第214号 (平成29年12月)



第214号 (平成29年12月) **官局体協**

第53回宮崎県スポーツ少年団中央大会 競技結果 団体

競技名		種別	第1位	第2位	第:	3位
バ		男子	青雲パンサーズ (西臼杵)	榎原バレーボールクラブ (日南・串間)	檍北男子バレーボール (宮崎市)	細野少年バレー (西諸県)
ハレーボール	女	子Aブロック	祝吉アイリスバレーボール (都城・北諸県)	都城排球 Jr. (都城·北諸県)	吾田東小バレーボールクラブ (日南・串間)	飯野少女バレ― (西諸県)
<i>I</i>	女	子Bブロック	小林JVC (西諸県)	広瀬西小バレーボール (宮崎市)	北郷少女バレーボールクラブ (日南・串間)	榎原少女バレーボールクラブ (日南・串間)
ソフトボ		Aパート	西臼杵ソフトボール (西臼杵)	大王谷スポーツ少年団 (日向・東臼杵)	東大宮ヤンキ―ス (宮崎市)	広瀬西ソフトボール (宮崎市)
ボール		Вパート	高松スポーツ少年団 (日向・東臼杵)	東ライオンズ (日向・東臼杵)	西池隼スポーツ少年団 (宮崎市)	広瀬北ソフトボール (宮崎市)
	小学生 男 子		神武館 (宮崎市)	村所少年剣道 (西都・児湯)	朱雀館 (宮崎市)	稲門館 (延岡市)
剣	子	中学生	朱雀館 (宮崎市)	高千穂第 2 スポーツ少年団 (西臼杵)		
道	女	小学生	新富少年剣道 (西都・児湯)	稲門館 (延岡市)	三股中央 A (都城・北諸県)	
	女子	中学生	朱雀館 (宮崎市)	日之影少年剣道 (西臼杵)		
	小草	学4年生の部	門川柔道 スポーツ少年団 (日向・東臼杵)	高鍋警察署 スポーツ少年団 (西都・児湯)	都城武道館 スポーツ少年団 (都城・北諸県)	西都警察署 スポーツ少年団 (西都・児湯)
	小草	学5年生の部	都城武道館 スポーツ少年団 (都城・北諸県)	宮崎地区柔道教室 (宮崎市)	新富柔道 スポーツ少年団 (西都・児湯)	西都警察署 スポーツ少年団 (西都・児湯)
柔 道	小草	学6年生の部	高鍋警察署 スポーツ少年団 (西都・児湯)	新富柔道 スポーツ少年団 (西都・児湯)	都農柔道 スポーツ少年団 (西都・児湯)	西都警察署 スポーツ少年団 (西都・児湯)
	中等	学生男子の部	西都警察署 スポーツ少年団 (西都・児湯)	柔技館 スポーツ少年団 (都城・北諸県)	門川柔道 スポーツ少年団 (日向・東臼杵)	日向武道館 スポーツ少年団 (日向・東臼杵)
	中等	学生女子の部	都城武道館 スポーツ少年団 (都城・北諸県)	西都警察署 スポーツ少年団 (西都・児湯)	柔技館 スポーツ少年団 (都城・北諸県)	えびの警察署 スポーツ少年団 (西諸県)

第53回宮崎県スポーツ少年団中央大会 競技結果 団体

競技名	種別		第1位	第2位	第:	3位
バド	小学生 Aブロック		三股バードウィングB (都城・北諸県)	妻北ジュニアA (西都・児湯)	田野バドミントンA (宮崎市)	国富スマッシュ A (東諸県)
バドミントン		小学生 ブロック	三股バードウィングA (都城・北諸県)	大淀スポーツ (宮崎市)	小松台ホワイトジュニアA (宮崎市)	妻南小バドミントンA (西都・児湯)
トン	中学生の部		^{高城スマッシュ(女子)A} (都城・北諸県)	高城スマッシュ(男子) (都城・北諸県)	中郷JBC (都城・北諸県)	高城スマッシュ(女子)C (都城・北諸県)
サッ	Å	イパート	GLANZ FC 宮崎 (西都・児湯)	福島サッカー (日南・串間)	プレジール F C (宮崎市)	西臼杵FC (西臼杵)
サッカー	E	3パート	恒久サッカー (宮崎市)	アベンソアール U-12 (都城・北諸県)	加久藤FC (西諸県)	檍フットボール (宮崎市)
		Aパート	江南 (宮崎市)	飫肥 (日南・串間)	高原 (西諸県)	
ミニバコ	男子	Вパート	日知屋 (日向・東臼杵)	西都 (西都・児湯)	都城東 (都城・北諸県)	
ミニバスケットボール		Cパート	WEST明和 (都城・北諸県)	都於郡 (西都・児湯)	国富 (宮崎市)	
	女	Aパート	大淀 (宮崎市)	清武 (宮崎市)	日知屋 (日向・東臼杵)	川南 (西都・児湯)
	子	Вパート	小林 (西諸県)	飫肥 (日南・串間)	WEST明和 (都城・北諸県)	沖水 (都城・北諸県)
	月	月子の部	小林ハンドボール (西諸県)	延岡東ハンドボール (延岡市)	三松ハンドボール (西諸県)	
ハンドボール	\$	女子の部	延岡東ハンドボール (延岡市)	宮崎ハンドボール (宮崎市)	三松ハンドボール (西諸県)	
ル	ジ <i>:</i>	ュニアの部	宮崎 Jr. A (宮崎市)	宮崎 Jr. B (宮崎市)	三松ハンドボール (西諸県)	
		N組	学園サンマリン (宮崎市)	乙房スポーツ (都城・北諸県)	F ・ T ホーミーズ (日向・東臼杵)	
軟式野球		E組	樺山スポーツ (都城・北諸県)	都農少年野球クラブ (西都・児湯)	国富ドッグベアーズ (東諸県)	
野 球		F組	緑ヶ丘クラブ (延岡市)	油津少年野球クラブ (日南・串間)	高岡ホークス (宮崎市)	
		W組	大塚台少年野球クラブ (宮崎市)	大王小野球スポーツ (都城・北諸県)	野尻クラブスポーツ (西諸県)	

第53回宮崎県スポーツ少年団中央大会 競技結果 個人(少林寺拳法・卓球・陸上①)

競技名		種別	第1位	第2位	第3位
		見習い~	都城妻ヶ丘・三股	高崎	高崎
		7 級	(徳丸裕太・水久保昊臥)	(早川 仁・大野紗季)	(永井泰尊・早川 神)
		6 級	都城妻ヶ丘・三股	高崎	都城妻ヶ丘
	組		(榎木誠二・水久保 昊 祁) 延岡恒富	(吉岡憧成・立山 慧) 高鍋	(丸山隆平・中丸叶美) 日向南
	演	5 級	延回担留 (磯野誠也・興梠光咲)	_同 珂 (荒川陽希・加藤悠斗)	ロロ
	組演武の部		都城妻ヶ丘・都城城北	都城妻ヶ丘・都城城北	都城妻ヶ丘・都城城北
	部	4 級	(土屋有叶・槇原稚乃)	(岩元有澄・久保心春)	(多田伊侶波・根占陽菜)
	規定		都城妻ヶ丘・都城城北	延岡恒富	延岡恒富
	定	3 級	(榎木龍朗・田畑結大)	(興梠雅音・長野理空)	(河内彰仁·岩切千怜)
		2 級	都城妻ヶ丘	日南	都城妻ヶ丘
		∠ 救X	(小玉凌士・土屋冴人)	(白岩礼椰・板東大士朗)	(小玉仁寿・小玉侍勇)
		1 級	三股・都城城北	延岡恒富	
			(朝倉 仁・吉永隼翔) 都城妻ヶ丘	(岩切柾賢・渡邉一翔) 都城城北・都城妻ヶ丘	都城妻ヶ丘・都城城北
少林寺拳法	組演	小学生有段	(小玉智穂・伊藤雅輝誉)	(松原琢磨・田中 雫)	(多田虎之介・有吉彩絵)
	組演武の部	中学生男子	三股	三股・都城妻ヶ丘	都城妻ヶ丘
	部分	有段	(渋田晃輝・前田琉彗)	(川﨑空人・武田佑汰)	(小玉 豊・海老原翔太)
	自由	中学生女子	都城妻ヶ丘・三股	都城妻ヶ丘・都城城北	都城妻ヶ丘
		有段 見習い~4級	(小玉朋佳・渋田陽向) 淡路 幸大(延岡恒富)	(成松歩乃佳・安藤海琴) 立元 陽菜(都城城北)	(小玉玲衣奈・中丸真美) 服部 優樹(延岡西階)
	単独	3級~1級	渡邉 心二郎(延岡恒富)	立九	加口 逐河 (延河四四)
	演	小学生有段	本多 佳隠(都城城北)		
	単独演武の部	中学生男子	多田 一世 (三股)	河内 修平(延岡恒富)	水久保(快旺(三股)
	ПI	中学生女子	泊友綺妃(三股)	川越 莉凛華(高鍋)	
		見習い~	妻ヶ丘・城北 (田畑 結大 他5名)	妻ヶ丘・城北 (立元 陽菜 他5名)	妻ヶ丘・城北・三股
	団	4級	日本 相入 他 5 名/	(立九 陽来 他 5 石 / 延岡恒富	(立元 暖士 他5名) 妻ヶ丘・城北
	団体演武	小学生有段	(伊藤雅輝誉 他7名)	(興梠 雅音 他5名)	(本多 佳穏 他5名)
	武	中学生有段	妻ヶ丘・城北・三股	三股・妻ヶ丘	
		中于工作权	(小玉 朋佳 他5名)	(渋田 晃輝 他5名)	
	男子ダブルス		黒木駿介・宅間千隼	戸高悠作・黒木大遥	佐藤 翔・中野陽琉
			(門拓) 荒竹美佑・山下ほのか	(門拓) 甲斐麻菜佳・山本菜津奈	(T-ONE卓球) 矢野有希子・前田真央
	女	子ダブルス	(門拓)	(門拓)	(高鍋卓球)
卓球	男子	-S(高学年)	野村優作(高鍋卓球)	安井 晴翔(高鍋卓球)	久保田裕貴(高鍋卓球)
무 ᅜ		-S(低学年)	佐藤 嘉洋 (門拓)	甲斐(健太(門拓)	桐木 良碩(T一ONE卓球)
		-S (中学生)	宅間 千隼 (門拓)	黒木、駿介(門拓)	黒木 大遥(門拓)
		-S (高学年) -S (低学年)	矢野有希子(高鍋卓球)	前田 真央(高鍋卓球)	菊池 美智(高鍋卓球) 矢野 妃成子(高鍋卓球)
		-S (低字年) -S (中学生)	甲斐 凛子(T-ONE卓球) 山下 ほのか(門拓)	小寺 美桜(高鍋卓球) 荒竹 美佑(門拓)	大野 妃戍士 (高崎卓珠)
		6年生男子	種子田涼摩(久峰陸上)	中村瑠希(日南ACジュニア)	上園海里(新富陸上)
		100m	13秒08	13秒70	13 秒 80
	'	6年生男子 1000m	安藤佑悟(延岡ジュニア) 3 分 12 秒 83	小玉健志郎(新光陸上) 3 分 14 秒 52	清 真優 (新光陸上) 3 分 17 秒 22
		5年生男子	田中孝樹(日向アスリート)	松田海音(延岡ジュニア)	荒木優匡(宮崎西陸上)
		100m	13 秒 92	14秒81	14秒93
		5年生男子 1000m	川越海翔(宮崎西陸上) 3 分 14 秒 45	片岡正宗(MSK.sc) 3分14秒67	戸高彩翔(新光陸上) 3 分 25 秒 42
		4年生男子	大坪浩輝(高鍋陸上)	原田悠大(西池ジュニア)	川越由宇羽(新富陸上)
		100m	15秒00	15 秒 02	15 秒 03
陸上	5	• 6年生男子 80mH	永井侑太(小林 Jr. アスリート) 13 秒 71	鸙野巧太(細野コスモス Jr.) 17 秒 00	吉留健太郎(高岡陸上)
E 그		3年生男子			17 秒 87 松岡洸我(ななつばえ陸上)
		100m	15 秒 25	15 秒 64	16秒06
		2 年生男子 80M	続 豪流(延岡ジュニア) 13 秒 49	山中純世命(ひむかTF) 13 秒 54	平島啓新(高岡陸上) 13 秒 65
				13 秒 54 川名晃聖(延岡ジュニア)	はかりり 限部虎丸(MSK.sc)
		80M	13 秒 98	14 秒 57	14秒74
	ı	中学生男子	池下航和(久峰陸上)	黒岩大悟(西池ジュニア)	黒岩尊斗(西池ジュニア)
		100m	11 秒 29 宮﨑啓徳(北方陸上)	11 秒 64 	11 秒 87 清水暖太(久峰陸上)
	'	中学生男子 800m			
		300111	2分08秒18	2分23秒81	2分25秒65

第53回宮崎県スポーツ少年団中央大会 競技結果 個人(陸上②・水泳①)

競技名	種別	第1位	第2位	第3位
	6年生男子	山下晴琉 (小林 Jr. アスリート)	中馬啓太(細野コスモス Jr.)	永田雄大(日後谷陸上)
	走幅跳 5 年生男子	3m96 cm 若松航希(ななつばえ陸上)	3m36 cm 服部壱心(宮崎西陸上)	2m91 cm 谷山大治(細野コスモス Jr.)
	走幅跳	3m61 cm		各田人名 (株理デコス とス 01.) 3m11 cm
	5・6年生男子	元 勘太(宮崎西陸上)	眞那田陸(ななつばえ陸上)	河野宗一郎(ななつばえ陸上)
	走高跳 中学生男子	1m21 cm 池下航和(久峰陸上)	1m18 cm 齋藤龍星(久峰陸上)	1m18 cm 村元拓未(久峰陸上)
	中学生男士 走幅跳	7世 下がパロ (久)呼呼至上 <i>)</i> 5m44 cm	一	利元和木(久峰隆上) 3m52 cm
	男子	西池ジュニアA	小林 Jr. アスリートA	日向アスリートA
	4×100mR	54 秒 12	56 秒 29	56 秒 31
	4年生以下男子 4×100mR	高鍋陸上A 1 分 01 秒 94	MSK.sc 1分02秒25	西池ジュニアA 1分02秒90
	6年生女子	中富優依(ひむかTF)	神山菜々(高岡陸上)	甲斐亜緒里(延岡ジュニア)
	100m	13 秒 27	14 秒 35	14 秒 43
	6年生女子 800M	城村瑞穂(三股ジュニア) 2 分 34 秒 47	三城愛梨(三股ジュニア) 2分37秒56	山下良菜(ひむかTF) 2分39秒12
	5年生女子	岸本はな(延岡ジュニア)	鬼塚知花(川南リトルランナーズ)	井野有紗(西池ジュニア)
	100m	14秒07	14秒79	14 秒 85
	5年生女子 800m	大槻桃子(MSK.sc) 2分41秒96	宮迫瑠菜(三股ジュニア) 2 分 47 秒 52	藤澤美那(新光陸上) 2分47秒55
	4年生女子	橋本杏那(高鍋陸上)	横山莉音(高鍋陸上)	外野 凛 (三股ジュニア)
	100m	14 秒 90	15秒09	15 秒 51
陸 上	5・6年生女子 80mH	舟橋美琳(宮崎西陸上) 13 秒 71	園田倖子(細野コスモス Jr.) 15 秒 09	田中ユカリ(あやキッズ) 15 秒 58
	3年生女子	門川雅実(北方陸上)	中山柚亜(久峰陸上)	竹井育海(ななつばえ陸上)
	100m	16 秒 19	16 秒 63	16 秒 94
	2年生女子 80m	戸田 凛 (宮水) 14 秒 06	甲斐文葉(宮水) 14 秒 30	甲斐華蓮(宮水) 14 秒 50
	1年生女子	畑中友莉愛(新富陸上)	松田凛音(延岡ジュニア)	白瀧夕璃華(新富陸上)
	80m	15 秒 57	15 秒 69	15 秒 73
	中学生女子 100m	新坂太佳子(西池ジュニア) 12 秒 87	田島莉子(西池ジュニア) 13 秒 53	作本愛怜(ななつばえ陸上) 14 秒 01
	中学生女子	黒田愛梨(新光陸上)	小野愛莉(新光陸上)	中村真子(新光陸上)
	800m	2分24秒94	2分29秒21	2分30秒32
	6年生女子 走幅跳	田中優衣(宮崎西陸上) 4m38 cm	牧野里佳子(西池ジュニア) 4m19 cm	作本愛心(ななつばえ陸上) 3m80 cm
	5年生女子	木村美依菜(川南リトルランナーズ)	甲斐千尋(宮水)	池田葉月(細野コスモス Jr.)
	走幅跳	3m41 cm	3m35 cm	3m30 cm
	5・6年生女子 走高跳	内田奏成(ななつばえ陸上) 1m18 cm	平原朋果(日後谷陸上) 1m18 cm	崎村仁香(ななつばえ陸上) 1m15 cm
	中学生女子	新坂太佳子(西池ジュニア)	作本愛怜(ななつばえ陸上)	坂本麻依(西池ジュニア)
	走幅跳	5m02 cm	4m98 cm	4m77 cm
	女子 4×100mR	延岡ジュニアA 55 秒 32	宮崎西陸上A 56 秒 33	ひむかTF 57 秒 39
	4年生以下女子	日南ACジュニアA		延岡ジュニアA
	4×100mR	1分02秒87	1分04秒09	1分04秒54
	小学1~3年女子	齊藤あおい(石崎浜教泳) 49 秒 42	門脇美翔(田野水泳)	
	50m自由形 小学4~6年女子	49 秒 42 松木薗凜香(田野水泳)	49 秒 59 谷口仁香(日南SC)	黒木知奈(石崎浜教泳)
	50m自由形	34 秒 97	38 秒 61	39 秒 42
	中学生女子	北林琴美(田野水泳)		
	50m自由形	33 秒 42	######################################	0-4-7
	小学4~6年女子 100m自由形	松木薗凜香(田野水泳)	佐藤明里(石崎浜教泳)	谷口仁香(日南SC)
	中学生女子	1 分 19 秒 43 阿萬乙媛(石崎浜教泳)	1 分 20 秒 88 門脇美聖(田野水泳)	1 分 24 秒 62 北林琴美(田野水泳)
	100m自由形	1分10秒18	1分10秒97	1分14秒19
水 泳		佐々木琴巴(石崎浜教泳)	阿萬乙媛(石崎浜教泳)	坂上愛海(石崎浜教泳)
	200m自由形	2分21秒21	2分31秒17	2分46秒47
	小学1~3年女子	門脇美翔(田野水泳)		
	50m背泳ぎ	1分04秒64		
	小学4~6年女子	池宮桃佳(田野水泳)	田村葵衣(田野水泳)	佐藤小桃(石崎浜教泳)
	50m背泳ぎ	40 秒 89	42 秒 98	59秒12
	小学4~6年女子	池宮桃佳(田野水泳)	田村葵衣(田野水泳)	
	70m背泳ぎ	1分26秒71	1分34秒47	

第214号 (平成29年12月) **官局体協**

第53回宮崎県スポーツ少年団中央大会 競技結果 個人(水泳②)

競技名	種別	第1位	第2位	第3位
	中学生女子	久永佳奈(田野水泳)	松山愛樺(田野水泳)	坂上愛海(石崎浜教泳)
	100m背泳ぎ	1分21秒80	1分34秒94	1分36秒05
	中学生女子	久永佳奈(田野水泳)	松山愛樺(田野水泳)	
	200m背泳ぎ	2分51秒38	3分12秒61	
	小学1~3年女子	齊藤あおい(石崎浜教泳)		
	50m平泳ぎ	1分02秒76		
	小学4~6年女子	木山香里(石崎浜教泳)	日高(咲(田野水泳)	
	50m平泳ぎ	58 秒 68	59秒17	1分06秒45
	小学4~6年女子	佐藤明里(石崎浜教泳)	日高 咲 (田野水泳)	
	100m平泳ぎ	2分00秒07	2分02秒96	
	中学生女子	川越未来(田野水泳)		
	100m平泳ぎ	1分38秒30		
	中学生女子	川越未来(田野水泳)		
	200m平泳ぎ	3分30秒21		
	小学4~6年女子	湊優香(田野水泳)		
	50mバタフライ	41 秒 87		
	小学4~6年女子	湊 優香(田野水泳)		
	100mバタフライ	1分37秒44	EDITATE (COMPT 1933)	
	中学生女子 100mバタフライ	椰木美沙希(石崎浜教泳)	門脇美聖(田野水泳)	
		1分23秒71	1分30秒60	#W\$Z (D\$0.0)
	中学生女子 200m個人メドレー	佐々木琴巴(石崎浜教泳)	椰木美沙希(石崎浜教泳)	北川真子(日南SC)
	ZOOMINDスメトレー	2分44秒96	2分56秒19	3分11秒13
	小学4~6年女子	田野水泳(池宮・松木薗・湊・田村)	石崎浜教泳(黒木・木山・佐藤明・佐藤小桃)	
	200mメドレ—R	2分43秒98	3分16秒66	
	中学生女子	田野水泳(久永・川越・門脇・北林)	石崎浜教泳(坂上・椰木・佐々木・阿萬)	
	200mメドレ R	2分30秒39	2分32秒79	
水泳	小学4~6年女子	田野水泳(田村・池宮・湊・松木薗)	石崎浜教泳(黒木・佐藤明・齊藤・佐藤小梅)	
小冰	200mR	2分25秒12	2分58秒36	
	中学生女子	石崎浜教泳(佐々木・阿萬・椰木・坂上)	田野水泳(川越・久永・門脇・北林)	
	200mR	2分10秒05	2分13秒65	
	小学4~6年男子	中西巧磨(石崎浜教泳)	北川修大(日南SC)	2 位開地透真(田野水泳)
	50m自由形	38 秒 93	39 秒 56	39 秒 56
	中学生男子	奏 聖矢(田野水泳)	谷口尊則(日南SC)	
	50m自由形	26 秒 79	30秒97	33 秒 16
	小学4~6年男子	齋藤天斗(石崎浜教泳)	開地透真(田野水泳)	
	100m自由形	1分14秒88	1分29秒93	1分30秒32
	中学生男子	湊 聖矢 (田野水泳)	松浦大輔(石崎浜教泳)	谷口尊則(日南SC)
	100m自由形	59 秒 50	1分04秒40	1分10秒72
	中学生男子	松浦大輔(石崎浜教泳)	北波 薫 (石崎浜教泳)	日高啓達(田野水泳)
	200m自由形	2分16秒97	2分35秒72	2分36秒58
	小学4~6年男子	坂口拓未(田野水泳)	渡会清将(田野水泳)	仲田裕信(田野水泳)
	50m背泳ぎ	51 秒 49	54 秒 14	59 秒 99
	小学4~6年男子	坂口拓未(田野水泳)	渡会清将(田野水泳)	仲田裕信(田野水泳)
	100m背泳ぎ	1分47秒63	1分49秒39	2分08秒86
	中学生男子	黒木慎太郎(石崎浜教泳)	荒武 颯(田野水泳)	
	100m背泳ぎ	1分20秒85	1分23秒39	
	中学生男子 200m背泳ぎ	荒武 颯(田野水泳)		
		2分59秒37		3455 F (-077 1.33)
	中学生男子 100m平泳ぎ	髙橋慎太郎(日南SC)	北波 薫(石崎浜教泳)	池宮 卓(田野水泳)
		1分17秒68	1分30秒76	1分31秒11
	中学生男子 200m平泳ぎ	髙橋慎太郎(日南SC)	池宮 卓(田野水泳)	
		2分46秒13	3分17秒42	
	小学4~6年男子	齋藤天斗(石崎浜教泳)		
	50mバタフライ	44 秒 61		

第53回宮崎県スポーツ少年団中央大会 競技結果 個人(水泳③・全日本空手道)

競技名	種別	第1位	第2位	第3位
	小学4~6年男子	原田光士朗(石崎浜教泳)		
	100mバタフライ	1分24秒15		
	中学生男子	山下達也(田野水泳)		
	100mバタフライ	1分14秒33		
	小学4~6年男子	原田光士朗(石崎浜教泳)		
	200m個人メドレー	3分06秒12		
	中学生男子	黒木慎太郎(石崎浜教泳)	山下達也(田野水泳)	
水泳	200m個人メドレー	2分39秒70	2分44秒55	
,,,,	小学4~6年男子	石崎浜教泳(中西・東元・齊藤・細川)	田野水泳(渡会・坂口・開地・仲田)	
	200mメドレ—R	3分24秒59	3分34秒83	
	中学生男子	田野水泳(荒武・池宮・山下・湊)	石崎浜教泳(黒木・北波・松浦・原田)	
	200mメドレ R	2分15秒94	2分23秒84	
	小学4~6年男子	田野水泳(坂口・渡会・仲田・開地)	石崎浜教泳(齊藤・中西・東元・下竹)	
	200mR	2分58秒01	3分02秒04	
	中学生男子	田野水泳(山下・日高・田村・湊)	石崎浜教泳(松浦・黒木・北波・原田)	日南SC(谷口・守永・石塚・高橋)
	200mR	2分01秒12	2分06秒57	2分11秒20

競技名		種別	第1位	第2位	第	3位
		小学1年生	岩田大空(順武館)	中城健仁(宮崎征柔館)	赤木陽斗(松涛塾)	川越光(緑勝会)
	_	小学2年生	上ノ町鴻太(宮崎征柔館)	小屋敷哩仁(真幸会)	中別府颯也(高岡松濤館)	鶴田 絆(新富和道会)
	男子	小学3年生	柳澤鳳真(松涛塾)	隈江空翔(松涛塾)	堀之内亮人(優和館)	坂本掛那大(高千穂松壽館)
	- ∓2	小学4年生	岩切 遥(南空会)	浅野芳昂 (宮崎征柔館)	新屋琉斗(真幸会)	池田仁太(南空会)
	形の部	小学5年生	阪口正仁(真幸会)	森田陸斗(宮崎征柔館)	平田奨英(緑勝会)	金谷舟陛(順武館)
	미	小学6年生	弘田凪桜(心道会)	佐藤裕新(高千穂松濤館)	織田崇聖(南空会)	山之口獅佑(真幸会)
		中学生	井﨑安奏(心道会)	山本春(士濤館)	岡園陽向(真幸会)	冨岡勇大 (松濤館木城)
		小学1年生	瀬戸口眞綾(優和館)	松田梨花(緑勝会)	河野梨桜(緑勝会)	牧野瑞葵(新富和道会)
		小学2年生	宇戸田愛姫(士濤館)	山田千晴 (宮崎征柔館)	河野愛子(心道会)	岩切紅(南空会)
	女子	小学3年生	吉村茉奈(緑勝会)	黒木美衣奈(緑勝会)	永山凛桜(新富和道会)	堀地杏樹(南空会)
	形	小学4年生	織田江梨花(南空会)	辻 杏華 (秀道館)	平島心結(南空会)	南沢実生(紘徳館)
	形の部	小学5年生	吉村栞奈(緑勝会)	新藤瞳月(新富和道会)	長友玲々(士濤館)	吉岡 徠 (同心舘東郷)
	미	小学6年生	新屋瑠姫(真幸会)	山下弥生(新富和道会)	長友麻耶(南空会)	岩切(東(南空会)
		中学生	関谷音々(南空会)	渡辺陽菜(同心館尾鈴)	田村優衣(新富和道会)	木屋尾春菜(新富和道会)
		小学1年生	南仁(緑勝会)	岩田大空(順武館)	赤木陽斗(松涛塾)	中城健仁(宮崎征柔館)
全日本		小学2年生	鶴田 絆(新富和道会)	菊池奏風(南空会)	那須奨磨(新富和道会)	松永睦生(心道会)
空手道		小学3年生	中嶋大和(征柔館)	松浦和寿(征柔館)	横山宗眞(征柔館)	隈江空翔(松涛塾)
1 - 7 - 2	男子	小学4年生	岩切 遥(南空会)	池田仁太(南空会)	浅野芳昂 (宮崎征柔館)	森陽成(緑勝会)
	組	小学5年生	土岐琉斗(心道会)	平田奨英(緑勝会)	森(咲斗(緑勝会)	川原七音(新富和道会)
	組手の部	小学6年生	荒木慈雄(至空塾)	河野鉄笙(緑勝会)	後藤祐李(高岡松濤館)	堀池樹蘭(南空会)
	部	中学1年生	竹下光栄(心武会)	黒木星矢(緑勝会)	鹿島太樹(征柔館)	大窪稼依斗(征柔館)
		中学2年生	菊池一世(南空会)	長友一護(南空会)	岡園陽向(真幸会)	今村 蓮 (東武館)
		中学3年生	政岡大雅 (新富和道会)	川原晴人(新富和道会)	松本剛大(新富和道会)	高松莞吹(新富和道会)
		小学1年生	牧野瑞葵(新富和道会)	河野梨桜(緑勝会)	瀬戸口眞綾(優和館)	中武明音(南空会)
		小学2年生	川路仁幸(新富和道会)	河野愛子(心道会)	山田千晴 (宮崎征柔館)	藤原弥生(新富和道会)
	#	小学3年生	黒木美衣奈(緑勝会)	堀地杏樹(南空会)	黒木優菜(心道会)	吉村茉奈(緑勝会)
	女子	小学4年生	落合琴乃(南空会)	平島心結(南空会)	坂本朋佳(高千穂松濤館)	鈴木愛有菜(松涛塾)
	組	小学5年生	新藤瞳月(新富和道会)	吉岡陽向(緑勝会)	本部るきあ(同心館尾鈴)	谷陽香稟(松涛塾)
	組手の部	小学6年生	長友麻耶(南空会)	藤井理巴(心武会)	海老原楓果(南空会)	池田光希(南空会)
	部	中学1年生	木屋尾春菜(新富和道会)	花車美空 (新富和道会)	濵砂野乃花 (南空会)	渡辺陽菜(同心館尾鈴)
		中学2年生	橋口妃真莉(新富和道会)	関谷音々 (南空会)	天野真里 (同心会東郷)	阪口吏音(真 幸 会)
		中学3年生	新名紅葉(至空塾)	田村優衣(新富和道会)	岩本愛花(緑勝会)	椎原歩夢(東武館)

第214号 (平成29年12月) 客局体協

第53回宮崎県スポーツ少年団中央大会 競技結果 個人(少林寺流空手道・なぎなた・ソフトテニス・テニス)

競技名		種別	第1位	第2位	第:	3位
		小学1·2年	中山、祐瑞	清水 篤基	松原 誠弥	藤野 友徳
		7級以下 小学1・2年	(南横市) 勝吉 野々花	(南横市) 福満 琉惺	(門川) 本村 理一	(南横市) 瀬戸山 大河
		6級以上 小学3·4年	(野尻) 清水 聡太		(三股) 谷川 洸亮	(小林) 亀元 陽菜
		5級以下	(南横市)	(南横市)	(草川)	(南横市)
	型	小学3・4年 4級以上	瀬戸山 稜人 (小林)	田島	藤井 綾星 (高城)	若松 龍輝 (山田)
少林寺流	あ部	小学5·6年 3級以下	徳丸 漣 (三股)	谷川 遥 (草川)	徳丸 朔耶 (南横市)	甲斐裕也(南横市)
空手道		小学5·6年 2級以上	渡辺 蒼大 (門川)	藤井 逢人 (高城)	森山 紗妃 (南横市)	木下 聡環 (三股)
		中学生	中村 洋介 (三股)	中尾 優華(南横市)	岩満 陸(南横市)	宮島碧(南横市)
		高校生	和田一希(草川)	森山 士 (南横市)	瀬戸 一輝(草川)	瀬戸 勇貴(草川)
	組手	高校生男子	富満 秀斗 (小林南)	外山 響也(小林南)	瀬戸 一輝(草川)	山村(渓之介(野尻)
		団体	南横市	三股	草川	
	渖	小中学生	川越響・川越天斗	福浦花七・猿田七海	黒木怜実・黒木怜沙	
	演技競技	.31 .3 -2	(ひむか)	(清武)	(ひむか)	
<i>+</i> \+\:\+\	技	高校生	安田詩菜・川越音羽(ひむか)	植村・横山芽生 (清武)	久家晴香・橋口奈央 (清武)	
なぎなた	4-=	小学生	川越 天斗(ひむか)	川越響(ひむか)	黒木 怜実(ひむか)	
	試合競技	中学生	福浦 花七(清武)	猿田 七海(清武)	川越 梨央(清武)	
	羧	高校生	石神 潤奈(清武)	田宮 尚輝(清武)	川越 音羽(ひむか)	
	小学	±5・6年生A	富山陽太・井戸川惺	黒木雄清・中嶋晴太郎	平林耕多・榎本滉己	島崎 凛・酒井陽大
	男 子 小学5・6年生A		(飫肥・東郷)	(宮崎ジュニア)	(新富ジュニア)	(宮崎ジュニア)
			瀬戸口快・前田千陽	瀬戸長苺香・奥田真矢	福田帆乃夏・鍋西咲良	加治屋茉莉愛・増田くるみ
		女子	(スターキッズ・清武)	(清武ジュニア)	(スターキッズ)	(スターキッズ)
	小学	全5・6年生B 男 子	成田伊吹・戸田拓斗 (飫肥ジュニア)	中西騎士・野添 幸希 (都城キロロ)	吉田鈴生・工藤誠士郎 (宮崎ジュニア)	東 大遥・小久保浬瑠 (スターキッズ)
	小片		出水優好・松永 綸	下村琴映・上柳 凜	宮良苑花・前田愛望	久保田澪里・海野馨加
ソフトテニス	111-3	-5·6+王b 女 子	(スターキッズ)	(都城キロロ)	(スターファミリーズ)	(木城ジュニア)
	/]\2	学4年生以下	増田汰一・大前幸輝	木脇紹元・岩崎広誠	安藤友哉・瀬戸長逞	安藤悠史・福田凰陽
		男子	(スターキッズ)	(都城スマイル・都城キロロ)	(清武ジュニア)	(スターキッズ)
	\J\r <u>i</u>	学4年生以下	室井陽苗・大山莉里華	甲斐愛実瑠·後田倫希	田中杏奈・成田遥陽	出水咲綺・有馬心宙
		女 子	(スターキッズ)	(都城スマイル)	(飫肥ジュニア)	(スターキッズ)
	ı	中学生以上	川﨑康平・大山瑠偉	永田奏輝・生駒勇丞	鳥越に悟・松原伸也	
			(清武・スターキッズ)	(スターキッズ・清武)	(都城キロロ)	104* ##
	L	·ッドボール	本田 美琴 (小林 Jr.)	山下 蒼生 (えびの Jr.)	#料 琴音 (小林 Jr.)	川崎 蓮 (えびの Jr.)
	/1\2			石原 茉菜	(月 州 (八)	(A.007 Jr.)
	,,	A クラス	(日南TCJr.)	(清武 Jr.)		
	小点	学4年生以下	尾山絢香	徳丸 直希	有木 悠真	山下 芽依
テニス		Βクラス	(えびの Jr.)	(えびの Jr.)	(えびの Jr.)	(えびの Jr.)
	1/2	学5・6年生	尾山 琉仁	有木 悠斗	髙地 琉綺	
		A クラス	(えびの Jr.)	(えびの Jr.)	(小林 Jr.)	
	/]\2	学5・6年生	高田 圭介	柿木原 永大	今吉 陸斗	瀧本 華梨
		B クラス	(えびの Jr.)	(小林 Jr.)	(小林 Jr.)	(小林 Jr.)
		学生 A クラス	上坂 一斗(えびの Jr.)	大山健太郎 (小林 Jr.)	福元 彩華 (清武 Jr.)	
	中	学生 B クラス	冨田 悠人(清武 Jr.)	諸井 祐菜 (清武 Jr.)	下村 晃大 (小林 Jr.)	岩下 春香 (小林 Jr.)



事務局 先ずは、愛媛国体お疲れ様で した。3位入賞の感想をお聞かせくだ さい。

松本選手 愛媛国体では優勝を目指していましたが、優勝できなくて悔しくて不満も残りました。しかし、天皇杯・皇后杯得点に貢献できたのでよかったです。

事務局 ライフル射撃競技を始めた きっかけは何ですか。また、その魅力 は何ですか。

松本選手 小・中学校では、いろいろなスポーツを経験しましたが、一つの競技にのめり込むことはありませんでした。そんなとき、近所の高校で行われた射撃体験に参加したことがきっかけです。高校生のライフルケースを担いでいる姿が格好良かったのです。ライフル射撃の魅力は、ゾーンに入ったときです。50m先にある標的がズー

ムになり、どこを撃っても絶対外す気 がしない強い気持ちになれます。今 は、満射の回数を増やすのが研究材料 です。

事務局 競技力向上のために、日々努力していることは何ですか。

松本選手 練習では平常心で淡々と撃つことを心がけています。日常の生活の中では、感情的にならず心穏やかに過ごすようにしています。また、朝にすっきり目覚めるために、寝る前に音楽を聴くなどリラックスして眠れるように気をつけています。もちろん、体幹を鍛えるトレーニング欠かさずやりますし、食事にも気をつけています。事務局感情のコントロールが大切ですね。同じアスリートの人たちにアドバイスするとしたら、どのようなことがありますか。

松本選手 いろいろな競技を体験し、

自分が楽しめたかどうかが決め手です。迷ったときは初心に返る。自分は練習メニューは1人で組んでいるので、課題が発生したときに、その解決のために、いくつもの引き出しを用意しています。そのためには、他人のアドバイスを素直に受け入れるようにしています。

事務局 一人で練習メニュー等を管理 していることに頭が下がります。最後 に、今後の目標を教えてください。

松本選手 東京オリンピックで金メダルを取ることです。先ずは、厳しい選考を突破するために頑張ります。

事務局 ぜひ、東京オリンピックでは 金メダルを取ってください。松本選手 は県民の希望でもあります。ご期待申 し上げます。本日はありがとうござい ました。

取材を 終えて 取材場所は、いつも練習をされている宮崎市田野町の「宮崎県ライフル射撃場」で行いました。物静かで穏やかな笑顔での受け答えの中に、きらりと光る眼差しが印象的でした。重いライフルを手に持つ競技なので、大柄な選手を想像していましたが、実際にお会いして、小柄で笑顔の素敵なかたでした。

膝射の実際を緊張しながら見学させていただきました。 $50 \mathrm{m}$ 先の的が小さく見えましたが、10 発中 10 発が、 $9 \sim 10$ 点でした。さすが、東京オリンピック強化指定選手でした。活躍を祈ります。



ドーピングとは競技能力を増幅させる可能性がある手段(薬物あるいは方法)を不正に使用することであり、競技者にとって有害であり、フェアプレー精神に反する行為で社会的な悪影響があるため禁止されています。世界各国におけるドーピングの根絶と公正なドーピング防止活動を促進するために、国際的な機関として世界アンチ・ドーピング機構(World Anti-Doping Agency: WADA)が設立されました。国内では日本アンチ・ドーピング機構(Japan Anti-Doping Agency: JADA)がアンチ・ドーピング活動を統括しマネジメントを行っています。本稿では、アスリートが薬やサプリメントで注意すべきことをJADAのホームページを中心として紹介します。

Global DRO

病院で処方される薬や薬局等で購入できる薬は、必ずドーピングチェックが必要です。JADA は医薬品が禁止物質に該当するか否かをオンラインで検索できるサイト(図 1)、Global Drug Reference Online(Global DRO)を公開しており、薬の成分に禁止物質が含まれているか否かを検索することができます。スマートフォンでも簡単にアクセス可能で、検索結果のメールでの送付やPDFファイルとして保存することもできます。Global DROで薬を検索して、検索結果として出てこない場合は、スポーツファーマシストに確認をしましょう。また、病院

で治療を受ける場合は、自分はアスリートでドーピング 検査を受ける可能性があり、禁止物質を使用せずに治療 してほしいことを伝えましょう。どうしても禁止物質・ 方法を使用しないと治療ができない場合は、TUE(治療 使用特例)申請に必要な書類を準備しましょう。

スポーツファーマシスト

スポーツファーマシストとは、最新のアンチ・ドーピ ング規則に関する情報・知識を持ち、アスリートが薬を 購入する可能性のある様々な場所でサポートしてくれる 薬剤師です。薬を購入する前には、専門家の確認が必要 なため、身近なスポーツファーマシストを検索サイト(図 2) で調べて、相談するスポーツファーマシストを決め ておきましょう。また、メールアドレスや連絡先を公開 しているスポーツファーマシストもいますので、対面で の相談が難しい場合は問合せをすることができます。ス ポーツファーマシストがいない薬局で薬を購入する場合 は、薬局にいる薬剤師と薬の確認をして一緒に Global DRO で検索をおこないましょう。そして、Global DRO の検索結果をメールや FAX でスポーツファーマシスト に送信し、内容を確認してもらいましょう。スポーツ ファーマシストと Global DRO を組み合わせて薬の検索 をすることで、安心して正しい判断で確認することがで きます。

薬剤師会アンチ・ドーピングホットライン

各県の薬剤師会が設置しているアンチ・ドーピング ホットラインも活用可能で FAX で薬についての問い合 わせができます。

医薬品に含まれている成分は、全て表示されていて検索が可能ですが、サプリメントは食品に分類されるため全成分の表示義務がなく、漢方薬は全ての含有物質が明らかになっているわけではないため、禁止物質が入っている可能性があり細心の注意が必要です。日本のアンチ・ドーピング規則違反は、薬、サプリメント、栄養ドリンクなどを不注意や簡単に判断して使用してしまう「うっかりドーピング」がほとんどです。アスリートは、身体に摂り入れるものに対して全て責任を持たなければなりません。アスリート、コーチ、サポートスタッフとして知っておくべきことが掲載されているJADAのアスリートサイト(図3)を積極的に活用することをお勧めします。



図1 Global DROの検索サイト http://www.globaldro.com/JP/search(2017年11月1日)



図2 スポーツファーマシストの検索サイト http://www3.playtruejapan.org/sports-pharmacist/search.php(2017年11月1日





図3 アスリートサイト http://www.realchampion.jp/(2017年11月1日)

参考文献 】 図1 Global DRO の検索サイト

http://www.globaldro.com/JP/search (2017年11月1日)

図2 スポーツファーマシストの検索サイト

http://www3.playtruejapan.org/sports-pharmacist/search.php (2017年11月1日)

図3 アスリートサイト

http://www.realchampion.jp/(2017年11月1日)



加盟団体便り 空手道連盟

宮崎県空手道連盟のあゆみと 空手道競技力向上計画



1. 宮崎県空手道連盟のあゆみ

宮崎県空手道連盟は、昭和 42年 21 団体をもって結成され、以来、流派の壁を越えて毎年各種大会を開催し、空手道は危険な武術との誤解を払拭すると共に、守礼の空手道・心身鍛錬に有益な空手道との理解を深める努力を行ってきた。

その後、昭和 45 年、財団法人 全日本空手道連盟に加入、昭和 47 年、宮崎県体育協会及び日本体育協会に競技団体として加盟承認され昭和 54 年には宮崎国体において空手道がデモンストレーション競技として初めて参加することととなった。

さらに、平成13年開催された日本スポーツマスターズ2001宮崎大会では、唯一の武道種目として空手道競技が実施され、故 高円宮殿下のご高覧に浴し、翌年にはマスターズ大会成功と生涯武道推進活動の功績が認められ(財)日本武道館より武道優秀団体として表彰を受けた。

平成28年度は、九州で初めてとなるマスターズ九

州地区大会を宮崎で開催することとなり、少年からマスターズまで全ての年代における地区大会が制定される等、宮崎県は九州地区の空手道を牽引している。

2. 宮崎県空手道連盟の組織運営と 競技力

現在、宮崎県空手道連盟は審判部会、指導部会、 段位部会、選手強化部会の4部会と、資格委員会、 マスターズ委員会、スポーツ少年委員会、医科学 委員会、広報企画委員会の5委員会に適材を配し、 運営を行っている。

また、全国における宮崎県の空手道競技力は高く 2014年に開催された長崎国体では団体組手準優勝、他の種目でも多数の入賞者を出し天皇杯3位に入賞、また、続いて開催された2015年の和歌山国体では団体組手4位入賞、天皇杯7位の高順位など安定した成績を残している。

3. 部会・委員会の役割

【審判部会】県公認審判員の養成及び認定を行い、審 判技術向上に向けた各種講習会や研修を開催する。

【段位部会】公認段位・公認級位審査会や公認段位 講習会を開催する。

【指導部会】指導者講習会や全空連指定形の普及活動を行うとともに生涯武道の啓蒙活動と事業を推進する。

【選手強化部会】県強化選手の選出及び強化育成を 行い、国体等における選手団編成及び派遣を行なう。 【資格委員会】加盟団体及び会員に対する顕彰・推 薦等の審査等を行なう。

【スポーツ少年委員会】主に県スポーツ少年団本部 と連携し、大会・研修会等の事業を行なう。

【広報企画委員会】報道各社に対する積極的な広報 活動や各種事業等の企画・運営を事務局と連携して 行う。

【医科学委員会】救急救命法等の講習会を行い空手 道指導者の資質向上に資するとともに各種大会、講 習会への看護スタッフ、大会医師の派遣を行う。

【マスターズ委員会】マスターズ大会における本県 代表選手、監督の選考、選手強化及び選手団の編成、 派遣を行なう。

4. 競技力向上に向けた取組

小学生からマスターズまで一貫し各部会、委員会が連携を図り組織として競技力向上に取組んでいる。例えば審判技術の向上が選手の競技ルールの知識向上や戦略に大きく貢献し、指導者の医学的知識や指導技術の向上により県全体の競技力の底上げを図る等、各部会、委員会の特性を活かし密接に連携を図ることで大きな成果が期待できる。

また、県体育協会、日本武道館協議会等の補助事業を活用し、全国で活躍する講師を招聘しての指導者講習会やジュニア世代の強化施策等を積極的に取り入れている。







現場から

県立高千穂高校 剣道部 監督

野口 貴志氏



前号では、県立宮崎大宮高校カヌー部監督である末安純平氏を紹介いたしました。今回は県立高千穂高校剣道部監督である野口貴志氏にお話を伺いました。

事務局 全国高校総体男子団体での26年ぶりの優勝 おめでとうございます。

> 監督として全国2位が5度と聞いていますが、 今回優勝できた要因は何だとお考えですか。

野口氏 まずは本人達の頑張りが1番です。そして、 チームワークがあげられます。この学年は男女 15人がいて、メンバーに入れなかった男子生 徒が3人いました。しかし、このメンバーには 入れなかった生徒も、諦めることなく選手と同 じ気持ちで最後まで戦いました。また、女子 はトーナメント1回戦で敗退したため早く試合 が終わりました (ベスト16)。いつもなら試合 が終了したら着替えて、観客席で応援するの ですが、着替えることなく防具を着けたまま男 子選手の近くで応援していました。そして、自 分たちは負けて、悔しかったはずなのに、優 勝した後は一緒に涙を流していました。そう いった姿を見ると、みんなの気持ちが1つとな り、全てのことが上手くいったことによってこ のような結果に結び付いたのかなと感じます。

事務局 部員全員の気持ちが一つになって、最後まで諦めなかったということですね。

さて、26年ぶりの優勝でしたが、周囲の反響はどうでしたか。

野口氏 たくさんの方々が喜んでくれました。学校職員、高千穂町の方々をはじめ、たくさんの方々の応援のお陰で、このような思いもよらない結果を残すことができたと思っています。このような方々に今回の優勝によって、少しですが、恩返しをすることができたのかなと思っています。

事務局 高千穂高校着任 13 年目で悲願の日本一に輝きましたが、強豪校としての伝統を守ることへのプレッシャーはありましたか。

野口氏 ないと言えば嘘になります。全国優勝を何度 も成し遂げている伝統校なので、常に結果を 追い求めている毎日でした。しかし、結果が 出なくても、焦ることなく、「やるべきことを確 実にやる」、そんな小さなことを積み重ねるよ う心がけていました。



事務局 予想以上に反響は大きかったと思います。 日頃から指導されている基本的な理念は何 ですか。

野口氏 「人としての成長が剣道の成長」ということを常に頭に入れて、毎日の指導にあたっています。日頃の生活、学校生活(授業中・学業)、そして、人に対する思いやり・優しさ、色々な物事に対する気づき・気遣い、このような人としてのあり方だとか、人間的な内面の成長が大事なところでのウエイトを占めるのかなと感じています。

事務局 人としての成長が剣道も成長させる、ですね。 どの競技にも共通する理念だと思われます。 高千穂高校剣道部の次の目標は何ですか。

野口氏 また新しい1年が始まります。学年も入れ替わり、人が変われば、もちろんチームも変わり

ます。まずは全国大会に出場できるように頑張 ることが目標です。

事務局 最後になりましたが、本県スポーツ界が更なる競技力向上を目指す上で、何か考えがあればお聞かせください。

野口氏 現在も、競技力向上のために、たくさんの方々が取り組みをされています。その様な方々と連携をとり、たくさんのことへの感謝を忘れず、日々努力していきたいと思います。

事務局 ご協力ありがとうございました。今回はご多 用中にも関わらず、取材に応じていただきまし たことに感謝申し上げます。これからの野口先 生のご健勝と高千穂剣道部の益々のご活躍を 期待しております。

取材を終えて

今回は、野口貴志監督にスポットを当てました。冷静な語り口で礼儀正しい印象を受けました。また近いうちに、全国優勝の知らせが届く予感がしました。これからも、「高校剣道に高千穂あり!」を全国に発信し続けて下さい。

第214号 (平成29年12月) 宫崎体協



チーム宮崎ペンリレー

競技力の向上を 振り返って

鵬翔中学校·高等学校非常勤講師 河野 敏史

「日本のふるさと宮崎国体」のテーマの下、第34回国民体育大会の開催された、昭和54年に高千穂中学 校に保健体育教師として採用される。体育振興指導教員という、国体候補選手の一人でもあった。しかし、国 体選手には選ばれず、競技役員としての参加となった。選手枠から外れた私に、当時の県陸上競技強化部長の 中馬光久先生から掛けられた言葉が、「お前は、指導者として期待している。全国的な選手育成を目標に頑張れ」 であった。当然、国体開催中、本県代表選手は大活躍、総合優勝を達成した。競技役員として参加していた私 の胸中は、正直悔しさがあった。今思えば、選手で出場出来なかったお陰で、指導者としての使命感が強く芽 生えたと思う。

当時、高千穂中には陸上部が無く、学校長より創部を認めていただいた。1年生女子を主体とする、小さな 陸上部が誕生した。とにかく当初は、高校時代の恩師である長嶺哲哉先生の教えを参考に、若さに任せて無我 夢中で指導した。 1 年生の生徒達も涙を流しながらも必死で付いて来てくれた。 日暮れの早くなる秋季大会前 になると、グランドでは私の車の照らすライトの灯りを頼りに練習した。その光景を見て、子どもを迎えに来て いる保護者の車が1台・2台と増えてグラントにヘッドライトを照らしてくれた。月日と共に、生徒との信頼関 係も深まり、保護者との協力体制も整ってきた。

いよいよ、3年目のシーズンを迎え、脆弱だった女子生徒達も心身ともに逞しく成長してくれた。

昭和56年7月、県中学校総合体育大会夏季大会の開催である。団体得点が市郡対抗から学校対抗と変更に なった初めての大会でもある。当然、女子団体総合優勝を目標に準備を進めてきた。

創部 3 年目の山間部の小さな学校が、宮崎市内の大規模校に勝つのは至難の業である。ライバル校は、部員 数 100 名を超える強豪校の生目中学校であった。結果は、1 点差で総合優勝を勝ち取ることが出来た。そのこ とが縁で、生目中学校の当時の監督であった水崎先生には、その後大変お世話になった。

無我夢中に突っ走ってきたこの年のシーズン終了後、初めて経験する指導者としての「燃え尽き症候群」に 陥るのである。心に大きな穴が空いたようで、とにかくやる気が湧いてこない。

そこで、高校時代の恩師である長嶺哲哉先生を訪ね、私の状況を聞いてもらい、何かアドバイスをと考えた。 先生は笑顔で私の話を聞いて、最後に一言、「これからの経験の中で、必ずその答えが出でくるよ」と言われた。 その後は、部員も年々増え、多い時には70名を超え、モチベーションを維持しながら指導する日々を続けた。 中学校教師として11年間、中体連に育てていただいた。

その後、高校転籍試験により、平成2年4月から宮崎工業高等学校での念願の高校教師としての新たな教職 生活がスタートした。宮工陸上部は、陸上競技の伝統校であり、全国大会で優勝することを使命とされる「競 技力強化推進校」である。私は短距離コーチとして、平成4年宮崎県で開催の全国高校総体に向けて、当時の 中馬監督が勧誘された優秀な短距離選手を指導することとなった。

中学校での指導が「選手の発掘」であるならば、高校では「鍛え育てる」と指導の役割も変わり、いよいよ

本格的な「競技力向上」の始まりであった。生活環境も大きく変わり、生活の全てが陸上競技中心となり、家族の協力無しでは成り立たない状況となった。宮崎総体では、本県選手は、思うような成績を収めることが出来なかったが、短距離種目では唯一、男子 400M リレーで 7 位入賞し、何とか最低限の責任を果たすことができた。その全国総体を終えて安堵した時に、以前経験した「燃え尽き症候群」に陥る事は無かった。宮崎工業に赴任して、毎年選手勧誘をやってきた。その結果、中学校の指導者が送ってくれた優秀な選手が目の前に存在している。指導者が、常に情熱を維持し、モチベーションを保つ一番の要因は、「選手勧誘そのもの」が、エネルギー源であり、燃え尽き症候群を予防する最大の特効薬であることに気づくことができた。

平成7年4月、中馬監督の定期異動により、コーチから監督へと立場が変わる。ここからが、本当の意味での宮崎工業でのスタートであった。何より中学校の指導者から信頼される監督を目指さなくてはならない。この15年間を、宮工陸上部で過ごし、特に感じたことは「伝統校だから選手が簡単に集まる」のではなく、「選手は指導者を頼ってくる」ということである。私が転勤して宮工を離れた、平成18年度の県高校総体で、男子総合優勝(29連覇)を達成した。閉会式後に、フィールド中央で稲垣新監督を部員全員で胴上げする光景を目の当たりにした。その時、宮工陸上部における監督としての大きな失敗を痛感する事となった。自分の指導方針として、「陸上競技は個人競技ではない、部員全員が心をひとつにし、チームー丸となることが最大の武器である」と言い続けてきた。しかし、いつの間にか、自分中心のチーム作りをしていたのである。一番大切なものは、常に選手を主体に考え、選手と指導者が同じ目標に向かって朋に取り組む姿勢である。常勝軍団である、宮工陸上部が29年連続総合優勝することは、傍から見れば簡単な事のように思えるかも知れないが、選手は毎年大変な努力をしてその栄冠を勝ち取って来たのである。稲垣新監督も4月からの2ヶ月間、宮工陸上部における想像以上の重圧とプレッシャーの中で、選手と共に一日一日を必死の思いで戦った結果の総合優勝であり、純粋に優勝を喜び、その姿を見た選手たちが自然発生的に「監督胴上げ」に繋がったものと言える。

指導者として、全国的なレベルの物差しを持つことは当然必要な事である。しかし、単純に小さな結果でも選手と共に、一喜一憂する「心の余裕」の重要性・必要性を強く感じさせられた光景であった。

平成8年度より県の陸上競技強化部長を任され、小学校・中学校・高等学校・大学一般との連携を主体に取り組んだ。小・中学校の連携には普及活動も含まれる。中・高校の連携では、選手勧誘に係わる指導者間の良好な信頼関係の構築に努めた。指導者育成においては、小学校(スポーツ少年団・クラブ)・中学校・高校の指導者を集めての指導研修会や地区別合同練習会、情報交換会を実施した。強化部のスタッフ会議も定期的に行い、各ブロックにおける強化指導方針の共通理解を図った。

定年退職した現在は、鵬翔中学校・高等学校に非常勤講師としてお世話になりながら、宮崎陸上競技協会への恩返しと、2 巡目開催の宮崎国体の成功に向けて微力ながら貢献できたらとの思いで、週末開催の陸上競技大会の競技役員として参加している。



平成16年 宮崎県高等学校総合体育大会 男女アベック優勝当時の3年生

本協会へ寄贈をいただきました

【寄贈者の御紹介】

田中寛一郎 様

第3回国民体育大会福岡大会(昭和23年開催)卓球競技出場

第 4 回国民体育大会東京大会(昭和 24 年開催)卓球競技出場

平成 29 年 8 月逝去 (85 歳)

平成29年9月26日、宮崎市にあります田中様の御自宅において、寛一郎様の奥様の田中弘 子様より、本協会へ30万円の御寄附をいただきました。

今回の寄贈は、「本県スポーツの振興のために活用していただきたい」という寛一郎様の御遺志 に基づくものでありました。

弘子様のお話では、寛一郎様は高校在学中に国体へ出場されたとのことで、

「本人にとっては非常に思い出深い出来事であったようです」とのことでありました。

また、当時の選手證など、貴重な品々も拝見させていただきました。

弘子様のお話をお伺いして、寛一郎様の本県スポーツに対する熱い想いに触れるとともに、そ の御遺志にしっかりとお答えしていかなければ、と感じた次第であります。

今回いただきました寄贈につきましては、本協会の事業を通して、本県のスポーツ振興のため に活用させていただきます。

この場をお借りしまして、改めまして感謝申し上げます。ありがとうございました。

公益財団法人宮崎県体育協会 事務局長 大西 敏夫

田中弘子様(左)大西敏夫事務局長(右)

編集後記

本年度の国民体育大会第 37 回九州ブロック大会(長崎県を主管として開催)は、本国体出場 40 種目という目標を掲げて臨みました。しかし結果は 18 競技 33 種目が本国体に出場ということ になりました。

本国体「2017 愛顔(えがお)つなぐえひめ国体」においては、総合成績で目標としていた天皇 杯順位 30 位台前半には遠く及ばず 44 位、皇后杯は 45 位という大変厳しい結果となりました。

一方競技種目別成績では、ボクシング少年男子が1種目・重量挙げ成年男子3種目において優勝を飾り、バドミントン少年男子2位、カヌー成年女子2位など、多くの種目で好成績を収めました。競技得点全体では、少年男女合計が昨年に比べ114.5点のマイナスとなり課題が残りましたが、成年男女合計では昨年を48点上回り、未来へとつながる足跡を残すことができました。「2018福井しあわせ元気国体」および2026年本県開催の国体に向けて、本県選手団のさらなる活躍を期待してやみません。

さて、その他本協会の事業として、ワールドアスリート発掘・育成プロジェクトのプログラム及び3期生オーディションの実施、チャレンジマッチ、アスレティックトレーナー養成講習会、女性アスリート研修会、スポーツ少年団大会や指導者協議会開催など、様々な取り組みを行ってまいりました。今後も課題や改善すべき点に目をそらすことなく、すべての事業がより良い方向に進んで

いくよう、全力で取り組んでまいります。今後とも御指導・ 御鞭撻の程をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、広報誌「宮崎体協」の発刊に際しまして、御多忙の折、本誌への寄稿・写真提供をいただきました方々に心からお礼を申し上げ編集後記とさせていただきます。



●事務局●

公益財団法人 宮崎県体育協会 〒 889-2151 宮崎市大字熊野字島山 1443-12 KIRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園受付・案内所 2F TEL 0985-58-5633 FAX 0985-58-5630 E-mail / miyazakiken@japan-sports.or.jp

●発行所●

公益財団法人 宮崎県体育協会編集発行人 佐多 裕之

●表紙写真●

第72回国民体育大会

宫崎体協

平成29年度『チームみやざき応援グッズ』 みやざき犬ポロシャツ・Tシャツの販売について

1 趣 旨

公益財団法人宮崎県体育協会では、「チームみやざき」のPRと、宮崎県シンボル キャラクターみやざき犬のアピールを図るとともに、本県のスポーツ活動を応援する ため、本年度もポロシャツ・Tシャツの商品を販売します。

2 販売品

〇 ポロシャツ(3色)

・ピンク

・ネイビー ・ホワイト

〇 Tシャツ (2色)

・ネイビー

・ホワイト





サイズ

SS , S , M , L , O , XO , 2XO , 3XO , 4XO , 5XO , 6XO ※ ピンクについては、(SS~2X0)

- 3 販売価格(消費税込み)
 - ポロシャツ 3,500円(SS~3X0) 3,700円(4X0~6X0)
 - O Tシャツ 2.500円(SS~3X0) 2.700円(4X0~6X0)
- 4 販売対象者

小学生、中学生、高校生、一般、その他スポーツ愛好者の方々

5 販売方法

- (1) 本協会 HP専用リンクから注文書をダウンロードし、本協会事務局へFAX等 でご注文ください。
- (2) 代金を指定の口座へ振り込みください。
- (3) 振込を確認後、本協会事務局から商品を発送いたします。 ※送料は購入者ご負担となります。ご了承ください。

※直接取りに来られる方は、本会事務局にお願いします。

(KIRISHIMAヤマザクラ 宮崎県総合運動公園入口 受付案内所2階)

その他

- 〇 ポロシャツ及びTシャツは、国民体育大会における本県準ユニフォームとしても 着用できます。
- 注文・お問合せは、0985-56-5633 公益財団法人宮崎県体育協会まで



出会うのも旅。おいしい空気に



JTB九州は「スポーツランドみやざき」を応援します!

一 九州宮崎支店

JTB協定旅館ホテル連盟宮崎支部 JTB協定タクシー連盟宮崎会 〒880-0805 宮崎県宮崎市橘通東 4-7-28 電話/0985-29-3511 ファックス/0985-27-1124 http://www.jtb.co.jp/shop/miyazaki/





東武トップツアース

TOBU TOP TOURS

宮崎支店

〒880-0805 宮崎市橘通東 3 - 1 - 4 7 宮崎プレジデントビル 4 階 TEL 0985-25-6111 FAX 0985-29-3010





名鉄観光はスポーツをする人をサポートします

名鉄グループの幅広いネットワークで一翼を担います

多名鉄観光

名鉄観光サービス㈱宮崎支店

〒880-0001 宮崎市橘通西2丁目4-20 (アクア宮崎ビル5階) TELO985-26-1414・FAXO985-20-7355

E-MAIL: miyazaki@mwt.co.jp

弁当はお任せください



地元ならではの材料で 作る美味しい手作り弁 当はいかがでしょうか! 大会前日までにご予約 いただいた方にはさら にサービスいたします。

等作的希当 (三)

県総合運動公園前

TEL 0985-58-0785 FAX 0985-58-1252



株式会社 タダスポーツ

宮崎のスポーツシーンを応援します



〒880-0841 宮崎市吉村町曽師前甲3169-4 TEL 0985-24-2639 FAX 0985-33-9552 Mail:tada-sports@ninus.ocn.ne.jp

2026年二巡目 宮崎国体を成功させよう!



私たちは 宮崎のスポーツを応援します

賛助会員募集中

公益財団法人宮崎県体育協会では、宮崎のスポーツを応援する「賛助会員」 を募集しています。詳しくは、本協会にお問い合わせ下さい。

〒889-2151 宮崎県宮崎市大字熊野字島山1443-12 KIRISHIMAヤマザクラ宮崎県総合運動公園受付案内所2F TEL(0985)58-5633 FAX(0985)58-5630

ホームページアドレス : http://www.miyazakiken-taikyo.jp メールアドレス : miyazakiken@japan-sports.or.jp